

廃棄物減量等推進員を対象としたごみの減量化・資源化に関するアンケート調査の結果について

- (1) 目的 第3次相模原市一般廃棄物処理基本計画を改定する上で基礎資料とするため、廃棄物減量等推進員を対象とするアンケート調査を実施したもの。
- (2) 対象 廃棄物減量等代表推進員・廃棄物減量等推進員 606人
- (3) 回答者数 416人(回答率: 68.6%)
- (4) 実施期間 令和5年2月13日(月)から3月3日(金)まで
- (5) 実施方法 郵送により実施

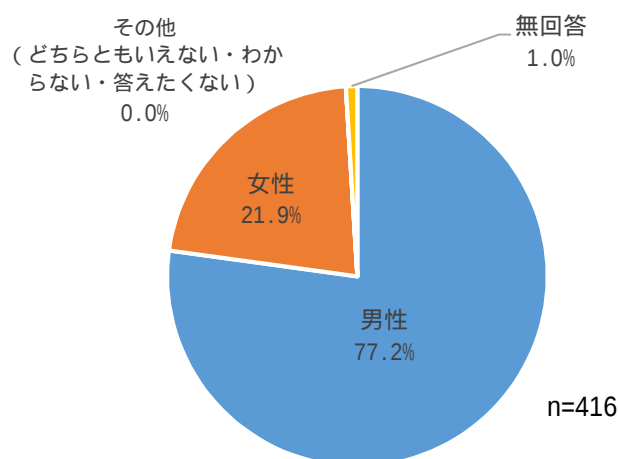
表、グラフ内の数字は回答者数を基礎とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

【基本的項目についてお伺いします】

【問1】 あなたの性別をお伺いします。(回答は1つ)

- 1 男性 3 その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)
- 2 女性

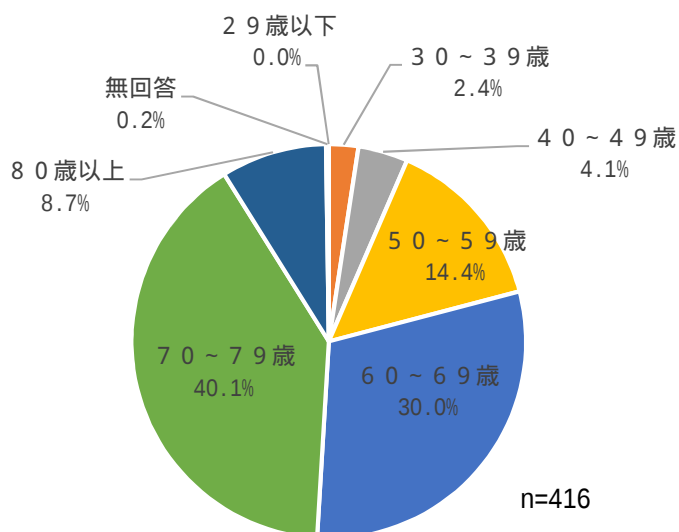
選択肢	回答数	回答分布
男性	321	77.2%
女性	91	21.9%
その他	0	0.0%
無回答	4	1.0%
計	416	100.0%



【問2】 あなたの年齢をお伺いします。（回答は1つ）

1	29歳以下	3	40～49歳	5	60～69歳	7	80歳以上
2	30～39歳	4	50～59歳	6	70～79歳		

選択肢	回答数	回答分布
29歳以下	0	0.0%
30～39歳	10	2.4%
40～49歳	17	4.1%
50～59歳	60	14.4%
60～69歳	125	30.0%
70～79歳	167	40.1%
80歳以上	36	8.7%
無回答	1	0.2%
計	416	100.0%



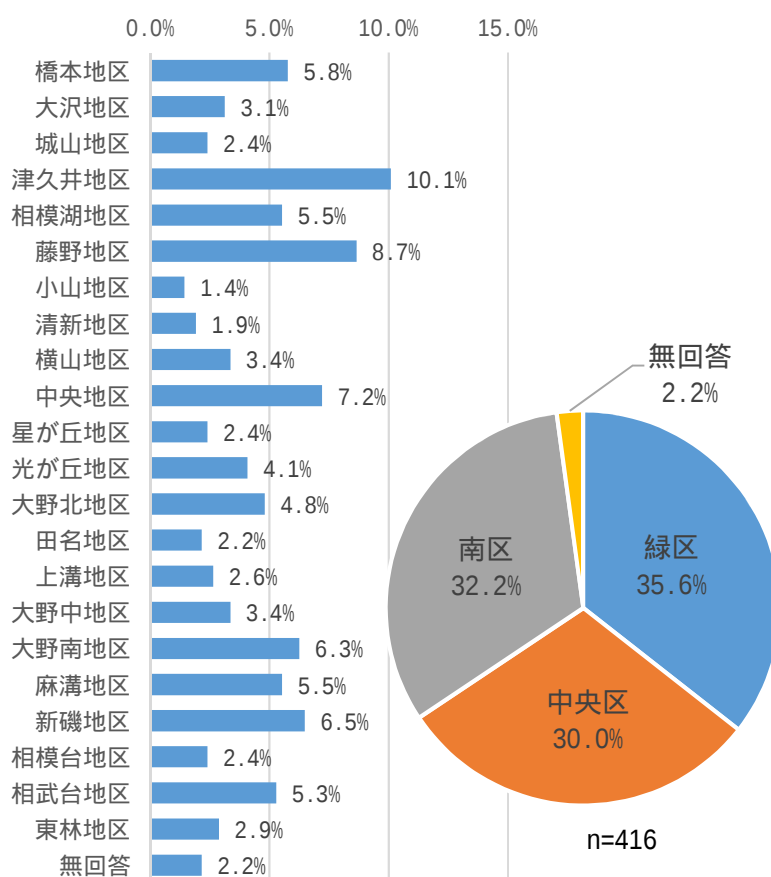
【問3】 あなたのお住まいの地区をお伺いします。（回答は1つ）

《緑区》 1 橋本 2 大沢 3 城山 4 津久井 5 相模湖 6 藤野

《中央区》 7 小山 8 清新 9 横山 10 中央 11 星が丘 12 光が丘 13 大野北 14 田名 15 上溝

《南区》 16 大野中 17 大野南 18 麻溝 19 新磯 20 相模台 21 相武台 22 東林

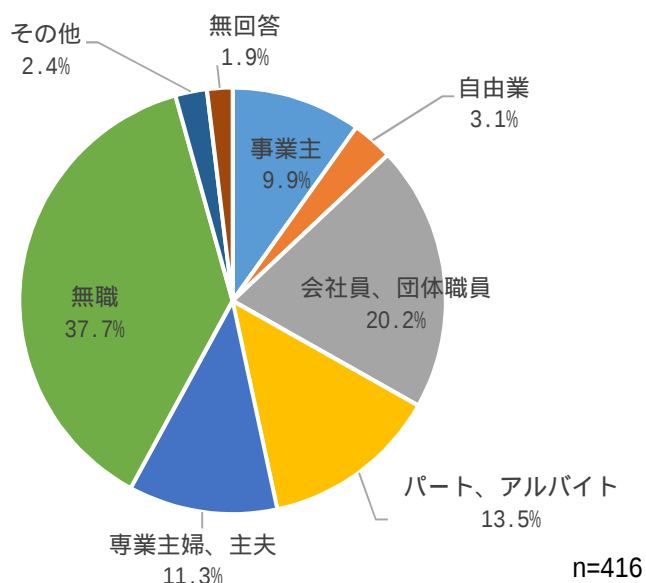
選択肢	回答数	回答分布
橋本地区	24	5.8%
大沢地区	13	3.1%
城山地区	10	2.4%
津久井地区	42	10.1%
相模湖地区	23	5.5%
藤野地区	36	8.7%
小山地区	6	1.4%
清新地区	8	1.9%
横山地区	14	3.4%
中央地区	30	7.2%
星が丘地区	10	2.4%
光が丘地区	17	4.1%
大野北地区	20	4.8%
田名地区	9	2.2%
上溝地区	11	2.6%
大野中地区	14	3.4%
大野南地区	26	6.3%
麻溝地区	23	5.5%
新磯地区	27	6.5%
相模台地区	10	2.4%
相武台地区	22	5.3%
東林地区	12	2.9%
無回答	9	2.2%
計	416	100.0%



【問4】 あなたの職業をお伺いします。(回答は1つ)

- | | | | |
|-------|-------------|-----------|-------|
| 1 事業主 | 3 会社員、団体職員 | 5 専業主婦、主夫 | 7 その他 |
| 2 自由業 | 4 パート、アルバイト | 6 無職 | |

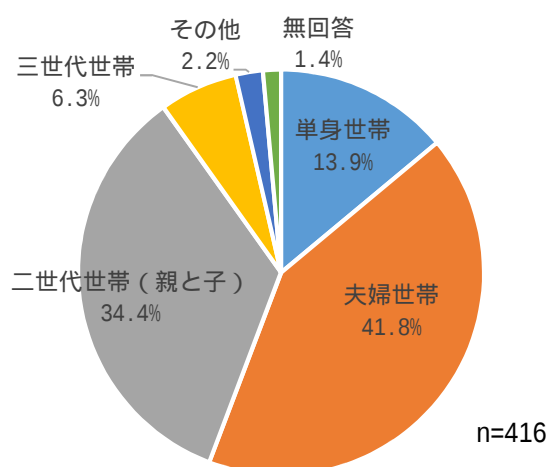
選択肢	回答数	回答分布
事業主	41	9.9%
自由業	13	3.1%
会社員、団体職員	84	20.2%
パート、アルバイト	56	13.5%
専業主婦、主夫	47	11.3%
無職	157	37.7%
その他	10	2.4%
無回答	8	1.9%
計	416	100.0%



【問5】 あなたの家族構成をお伺いします。(回答は1つ)

- | | | |
|--------|---------------|-------|
| 1 単身世帯 | 3 二世世代世帯（親と子） | 5 その他 |
| 2 夫婦世帯 | 4 三世世代世帯 | |

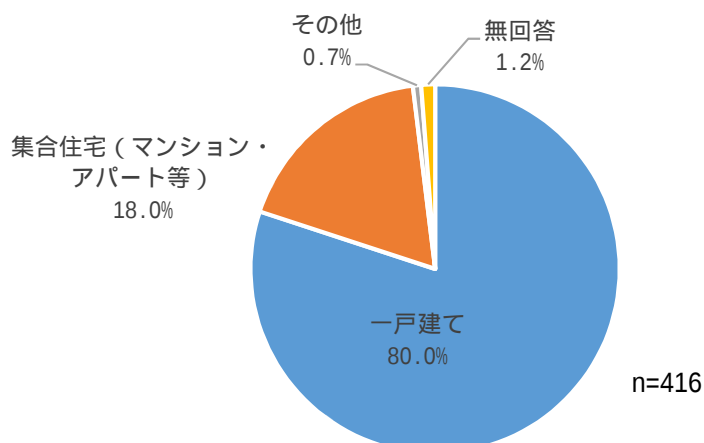
選択肢	回答数	回答分布
単身世帯	58	13.9%
夫婦世帯	174	41.8%
二世世代世帯（親と子）	143	34.4%
三世世代世帯	26	6.3%
その他	9	2.2%
無回答	6	1.4%
計	416	100.0%



【問6】 あなたのお住まいをお伺いします。(回答は1つ)

- | | | |
|--------|---------------------|-------|
| 1 一戸建て | 2 集合住宅（マンション・アパート等） | 3 その他 |
|--------|---------------------|-------|

選択肢	回答数	回答分布
一戸建て	333	80.0%
集合住宅	75	18.0%
その他	3	0.7%
無回答	5	1.2%
計	416	100.0%

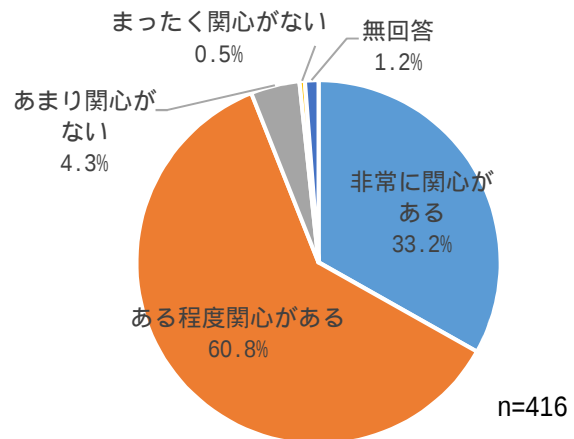


【ごみに関する意識や取組についてお伺いします】

【問 7】 あなたはごみの減量化・資源化に関心がありますか。（回答は1つ）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 非常に関心がある | 3 あまり関心がない |
| 2 ある程度関心がある | 4 まったく関心がない |

選択肢	回答数	回答分布
非常に関心がある	138	33.2%
ある程度関心がある	253	60.8%
あまり関心がない	18	4.3%
まったく関心がない	2	0.5%
無回答	5	1.2%
計	416	100.0%



ごみの減量化・資源化について、「非常に関心がある」「ある程度関心がある」が、合わせて 94.0% という結果となりました。

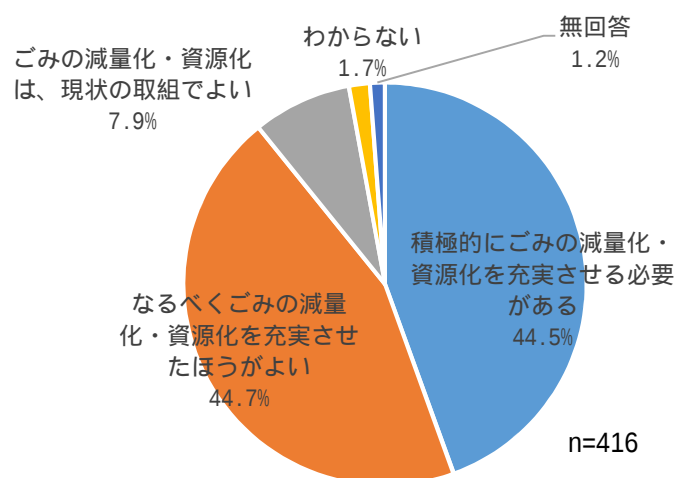
【問 8】 環境省が実施する「一般廃棄物処理事業実態調査」によると、令和2年度の相模原市民1人1日当たりのごみの総排出量（家庭ごみ・事業系ごみ・資源の合計）は873グラムで、全国平均901グラムより少なくなっております。

一方、ごみ処理には市民1人当たり年間9,363円かかっています。

あなたは、今後、市が行うごみの減量化・資源化の取組について、どのようにお考えですか。（回答は1つ）

- | |
|-----------------------------|
| 1 積極的にごみの減量化・資源化を充実させる必要がある |
| 2 なるべくごみの減量化・資源化を充実させたほうがよい |
| 3 ごみの減量化・資源化は、現状の取組でよい |
| 4 わからない |

選択肢	回答数	回答分布
積極的にごみの減量化・資源化を充実させる必要がある	185	44.5%
なるべくごみの減量化・資源化を充実させたほうがよい	186	44.7%
ごみの減量化・資源化は、現状の取組でよい	33	7.9%
わからない	7	1.7%
無回答	5	1.2%
計	416	100.0%

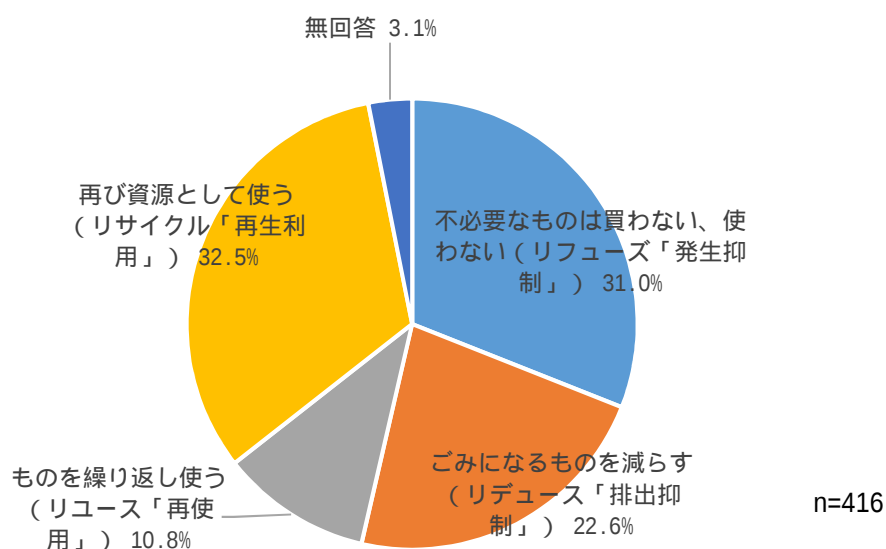


今後、市が行うごみの減量化・資源化の取組について、「積極的にごみの減量化・資源化を充実させる必要がある」「なるべくごみの減量化・資源化を充実させたほうがよい」が、合わせて 89.2% という結果となりました。

【問 9】 相模原市では「4 R」(リフューズ「発生抑制」、リデュース「排出抑制」、リユース「再利用」、リサイクル「再生利用」)を推進していますが、あなたは「4 R」の中で最も大切なことは何だと思いますか。(回答は1つ)

- 1 不必要なものは買わない、使わない(リフューズ「発生抑制」)
- 2 ごみになるものを減らす(リデュース「排出抑制」)
- 3 ものを繰り返し使う(リユース「再利用」)
- 4 再び資源として使う(リサイクル「再生利用」)

選択肢	回答数	回答分布
不必要なものは買わない、使わない(リフューズ「発生抑制」)	129	31.0%
ごみになるものを減らす(リデュース「排出抑制」)	94	22.6%
ものを繰り返し使う(リユース「再利用」)	45	10.8%
再び資源として使う(リサイクル「再生利用」)	135	32.5%
無回答	13	3.1%
計	416	100.0%



「4 R」の中で最も大切なことについて、「不必要なものは買わない、使わない(リフューズ「発生抑制」)」「(31.0%)」「ごみになるものを減らす(リデュース「排出抑制」)」「(22.6%)」の発生・排出抑制が合わせて 53.6%、「再び資源として使う(リサイクル「再生利用」)」が 32.5%という結果となりました。

【問１０】 あなたは、ごみを減らす取組について、それぞれの程度実践していますか。

選択肢：１している ２ときどきしている ３あまりしていない ４していない

（回答は項目ごとに１つ）

(１) 食べられる量に応じた買い物や調理	1	2	3	4
(２) 食材を使い切る	1	2	3	4
(３) 残り物を出さない調理方法の工夫（エコクッキング）	1	2	3	4
(４) 家庭で食品の食べきりの徹底	1	2	3	4
(５) 賞味期限 や消費期限 の早いものから使用	1	2	3	4
(６) 余っている食品をフードドライブ に提供	1	2	3	4
(７) 飲食店で食べきれる量を注文する	1	2	3	4
(８) 会食時の食べきりの徹底	1	2	3	4
(９) 生ごみの水切り	1	2	3	4
(10) 生ごみ処理容器（コンポスト）等による生ごみの堆肥化	1	2	3	4
(11) 買物時のマイバッグ持参	1	2	3	4
(12) ペットボトル飲料を買わず、水筒・マイボトルを利用	1	2	3	4
(13) 割り箸やプラスチック製品のスプーン、ストロー等の利用を控える	1	2	3	4
(14) 長く使用できる商品（使い捨て商品でないもの）の購入	1	2	3	4
(15) リターナブル（再利用できる）容器を使用した商品の購入	1	2	3	4
(16) 簡易包装、詰め替え商品等の購入	1	2	3	4
(17) リユースショップやフリーマーケット（アプリ等を含む）インターネットオークションなどの利用	1	2	3	4
(18) ごみと資源（かん、びん、古紙、プラ製容器包装、ペットボトル等）を種類ごとに分別	1	2	3	4
(19) 携帯電話等の使用済小型家電を市の回収ボックスに持込む	1	2	3	4
(20) 食品ロス削減のためのマッチングアプリ の利用	1	2	3	4
(21) レンタル品等の利用	1	2	3	4
(22) その他				

賞味期限：おいしく食べることができる期限

消費期限：食べても安全な期限

フードドライブ：家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンクや福祉施設などに寄付することとで、食べ物を必要としている人に届ける活動

食品ロス削減のためのマッチングアプリ：

事業者が消費期限の近い商品などをアプリで出品し、消費者は通常の価格よりも安く購入する。事業者と消費者をマッチングさせるサービス。

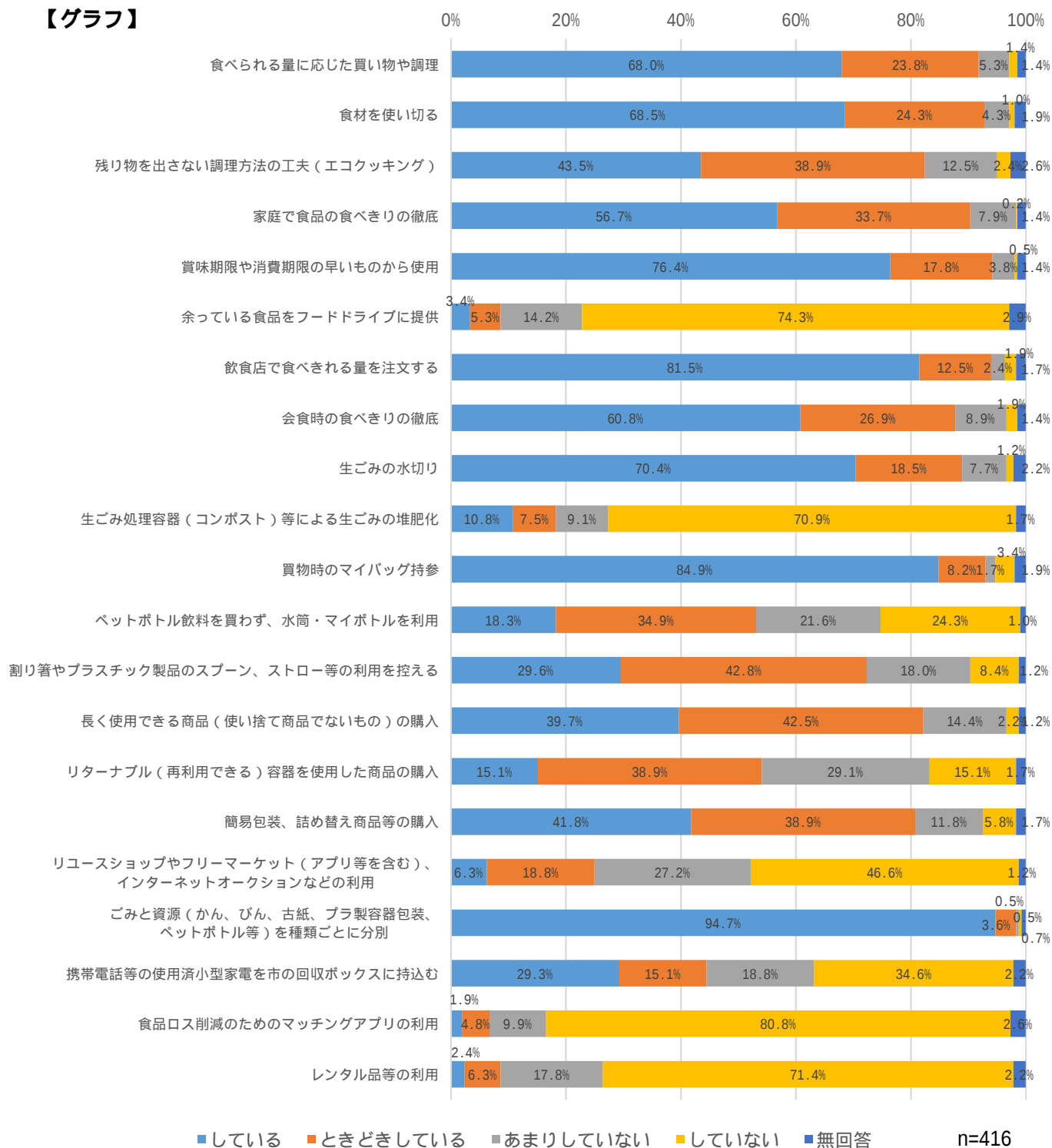
【回答数】

項目	している	している ときどき	あまりして いない	していない	無回答	計
食べられる量に応じた買い物や調理	283	99	22	6	6	416
食材を使い切る	285	101	18	4	8	416
残り物を出さない調理方法の工夫 (エコクッキング)	181	162	52	10	11	416
家庭で食品の食べきりの徹底	236	140	33	1	6	416
賞味期限や消費期限の早いものから使用	318	74	16	2	6	416
余っている食品をフードドライブに提供	14	22	59	309	12	416
飲食店で食べきれる量を注文する	339	52	10	8	7	416
会食時の食べきりの徹底	253	112	37	8	6	416
生ごみの水切り	293	77	32	5	9	416
生ごみ処理容器(コンポスト)等による生ごみの 堆肥化	45	31	38	295	7	416
買物時のマイバッグ持参	353	34	7	14	8	416
ペットボトル飲料を買わず、水筒・マイボトルを 利用	76	145	90	101	4	416
割り箸やプラスチック製品のスプーン、 ストロー等の利用を控える	123	178	75	35	5	416
長く使用できる商品(使い捨て商品でないもの) の購入	165	177	60	9	5	416
リターナブル(再利用できる)容器を使用した商 品の購入	63	162	121	63	7	416
簡易包装、詰め替え商品等の購入	174	162	49	24	7	416
リユースショップやフリーマーケット(アプリ等 を含む)、インターネットオークションなどの利 用	26	78	113	194	5	416
ごみと資源(かん、びん、古紙、プラ製容器包装、 ペットボトル等)を種類ごとに分別	394	15	2	2	3	416
携帯電話等の使用済小型家電を市の回収ボック スに持込む	122	63	78	144	9	416
食品ロス削減のためのマッチングアプリの利用	8	20	41	336	11	416
レンタル品等の利用	10	26	74	297	9	416
その他						12

【回答分布】

項目	している	している ときどき	あまりして いない	していない	無回答	計
食べられる量に応じた買い物や調理	68.0%	23.8%	5.3%	1.4%	1.4%	100.0%
食材を使い切る	68.5%	24.3%	4.3%	1.0%	1.9%	100.0%
残り物を出さない調理方法の工夫 (エコクッキング)	43.5%	38.9%	12.5%	2.4%	2.6%	100.0%
家庭で食品の食べきりの徹底	56.7%	33.7%	7.9%	0.2%	1.4%	100.0%
賞味期限や消費期限の早いものから使用	76.4%	17.8%	3.8%	0.5%	1.4%	100.0%
余っている食品をフードドライブに提供	3.4%	5.3%	14.2%	74.3%	2.9%	100.0%
飲食店で食べきれる量を注文する	81.5%	12.5%	2.4%	1.9%	1.7%	100.0%
会食時の食べきりの徹底	60.8%	26.9%	8.9%	1.9%	1.4%	100.0%
生ごみの水切り	70.4%	18.5%	7.7%	1.2%	2.2%	100.0%
生ごみ処理容器(コンポスト)等による生ごみの堆肥化	10.8%	7.5%	9.1%	70.9%	1.7%	100.0%
買物時のマイバッグ持参	84.9%	8.2%	1.7%	3.4%	1.9%	100.0%
ペットボトル飲料を買わず、水筒・マイボトルを利用	18.3%	34.9%	21.6%	24.3%	1.0%	100.0%
割り箸やプラスチック製品のスプーン、ストロー等の利用を控える	29.6%	42.8%	18.0%	8.4%	1.2%	100.0%
長く使用できる商品(使い捨て商品でないもの)の購入	39.7%	42.5%	14.4%	2.2%	1.2%	100.0%
リターナブル(再利用できる)容器を使用した商品の購入	15.1%	38.9%	29.1%	15.1%	1.7%	100.0%
簡易包装、詰め替え商品等の購入	41.8%	38.9%	11.8%	5.8%	1.7%	100.0%
リユースショップやフリーマーケット(アプリ等を含む)、インターネットオークションなどの利用	6.3%	18.8%	27.2%	46.6%	1.2%	100.0%
ごみと資源(かん、びん、古紙、プラ製容器包装、ペットボトル等)を種類ごとに分別	94.7%	3.6%	0.5%	0.5%	0.7%	100.0%
携帯電話等の使用済小型家電を市の回収ボックスに持込む	29.3%	15.1%	18.8%	34.6%	2.2%	100.0%
食品ロス削減のためのマッチングアプリの利用	1.9%	4.8%	9.9%	80.8%	2.6%	100.0%
レンタル品等の利用	2.4%	6.3%	17.8%	71.4%	2.2%	100.0%

【グラフ】



その他の主な意見

- ・旅行以外では、外食しない。
- ・古着の寄付。
- ・生ごみ処理器は使用していないが庭で堆肥化している。
- ・生ごみは畑で使う。

ごみを減らす取組の実践状況について、「している」とした取組は「ごみと資源（かん、びん、古紙、プラ製容器包装、ペットボトル等）を種類ごとに分別」が最も多く 94.7%、一方で、「していない」とした取組は「食品ロス削減のためのマッチングアプリの利用」が最も多く 80.8%という結果となりました。

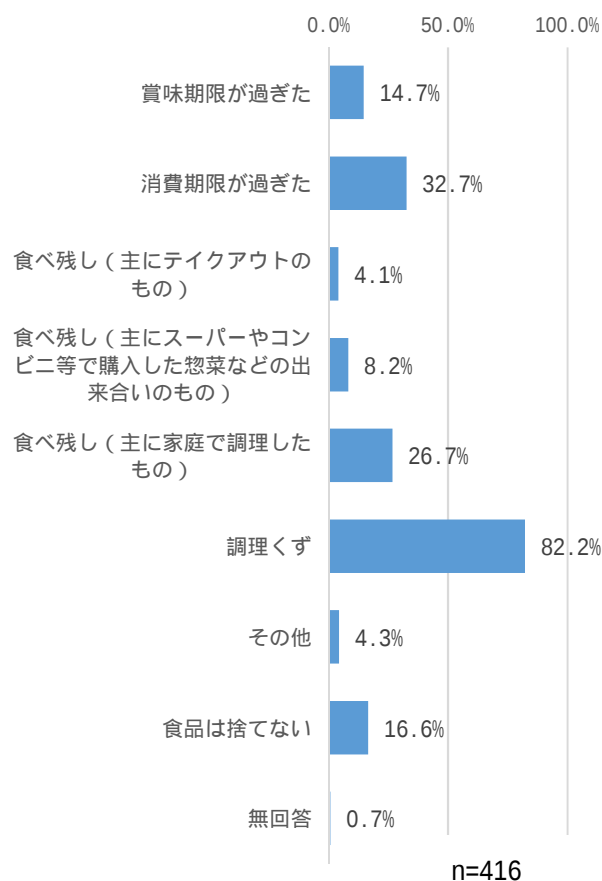
【問 1 1】 本市では、家庭から年間約 4 万 2 , 3 0 0 トンの生ごみが出されていますが、そのうちの約 1 万 2 , 4 0 0 トンが食品ロス(本来食べられるはずだったにも関わらず廃棄された食品)となっており、市民 1 人 1 日当たりによると約 4 7 グラムとなっています。(数値は、家庭ごみの排出量からの推計です。)

あなたが、食品を捨てる主な理由として、当てはまるものをお選びください。

(回答はいくつでも)

- 1 賞味期限が過ぎた
- 2 消費期限が過ぎた
- 3 食べ残し(主にテイクアウトのもの)
- 4 食べ残し(主にスーパーやコンビニ等で購入した惣菜などの出来合いのもの)
- 5 食べ残し(主に家庭で調理したもの)
- 6 調理くず
- 7 その他
- 8 食品は捨てない

選択肢	回答数	回答分布
賞味期限が過ぎた	61	14.7%
消費期限が過ぎた	136	32.7%
食べ残し(主にテイクアウトのもの)	17	4.1%
食べ残し(主にスーパーやコンビニ等で購入した惣菜などの出来合いのもの)	34	8.2%
食べ残し(主に家庭で調理したもの)	111	26.7%
調理くず	342	82.2%
その他	18	4.3%
食品は捨てない	69	16.6%
無回答	3	0.7%



その他の主な意見

- ・古くなり食べられなくなったもの
- ・家庭の畑で出来すぎた野菜
- ・明らかに痛んだ食材など
- ・保管を忘れて悪くしてしまう
- ・購入した惣菜がものすごくまずかったとき
- ・カビなどがはえて、体に害となる物

食品を捨てる主な理由について、「調理くず」が 82.2%で最も多く、次いで「消費期限が過ぎた」が 32.7%、「食べ残し(主に家庭で調理したもの)」が 26.7%という結果となりました。

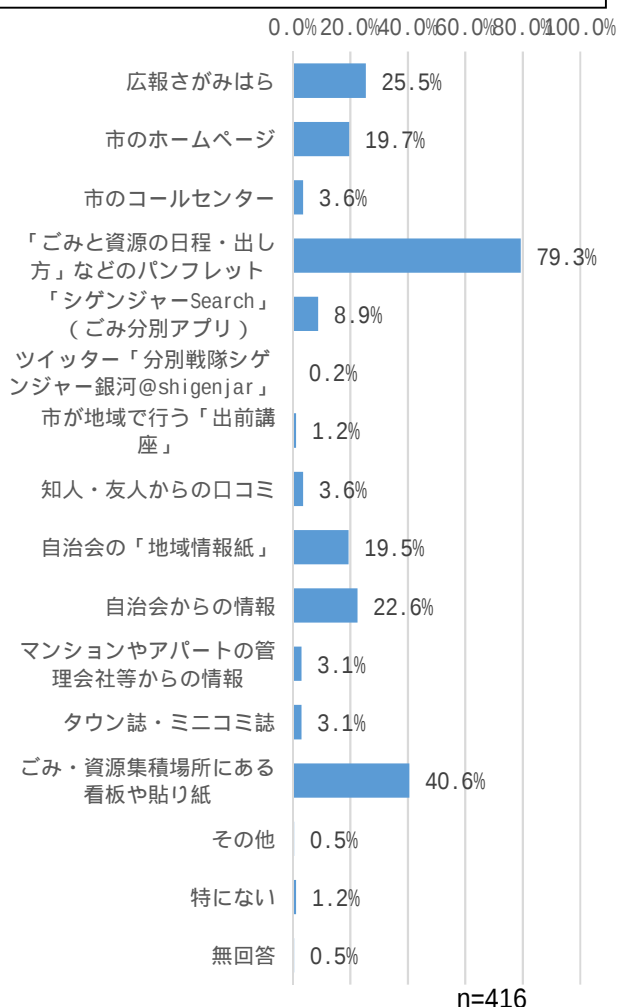
【ごみや資源の出し方についてお伺いします】

【問12】 あなたが、ごみや資源などを分別する場合に、参考にしているものは何ですか。

(回答はいくつでも)

- 1 広報さがみはら
- 2 市のホームページ
- 3 市のコールセンター
- 4 「ごみと資源の日程・出し方」などのパンフレット
- 5 「シゲンジャーSearch」(ごみ分別アプリ)
- 6 ツイッター「分別戦隊シゲンジャー銀河@shigenjar」
- 7 市が地域で行う「出前講座」
- 8 知人・友人からの口コミ
- 9 自治会の「地域情報紙」
- 10 自治会からの情報
- 11 マンションやアパートの管理会社等からの情報
- 12 タウン誌・ミニコミ誌
- 13 ごみ・資源集積場所にある看板や貼り紙
- 14 その他
- 15 特にない

選択肢	回答数	回答分布
広報さがみはら	106	25.5%
市のホームページ	82	19.7%
市のコールセンター	15	3.6%
「ごみと資源の日程・出し方」などのパンフレット	330	79.3%
「シゲンジャーSearch」(ごみ分別アプリ)	37	8.9%
ツイッター「分別戦隊シゲンジャー銀河@shigenjar」	1	0.2%
市が地域で行う「出前講座」	5	1.2%
知人・友人からの口コミ	15	3.6%
自治会の「地域情報紙」	81	19.5%
自治会からの情報	94	22.6%
マンションやアパートの管理会社等からの情報	13	3.1%
タウン誌・ミニコミ誌	13	3.1%
ごみ・資源集積場所にある看板や貼り紙	169	40.6%
その他	2	0.5%
特にない	5	1.2%
無回答	2	0.5%



ごみや資源などを分別する場合に参考にしているものについて、「「ごみと資源の日程・出し方」などのパンフレット」が79.3%で最も多く、次いで「ごみ・資源集積場所にある看板や貼り紙」が40.6%、「広報さがみはら」が25.5%という結果となりました。

【問１３】 本市では、次のとおり資源や容器包装プラなどの分別をお願いしています。

あなたが、分別をするときに、迷ったり、分かりにくいと思ったりする品目は何ですか。

（回答はいくつでも）

1 乾電池	7 使用済食用油	13 ペットボトル
2 びん類	8 新聞紙	14 プラ製容器包装
3 かん類	9 雑誌・雑がみ	15 使用済小型家電
4 金物類	10 段ボール	16 粗大ごみ
5 布類	11 紙パック	17 その他
6 蛍光管・水銀体温計	12 紙製容器包装	18 特にない

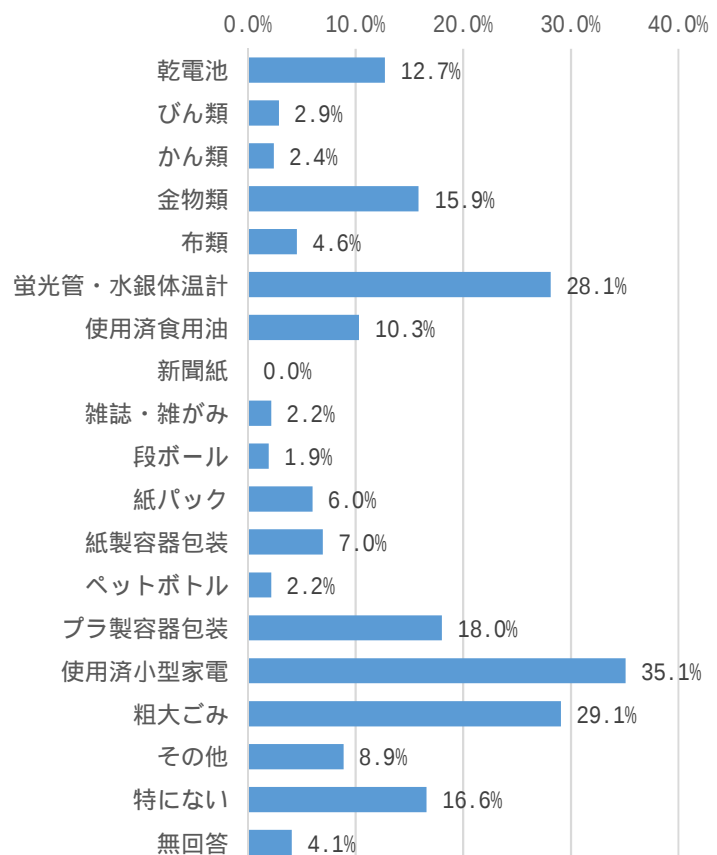
紙パック：  マークがついているもの（例）牛乳、ジュースなどの紙パック容器

紙製容器包装：  マークがついているもの（例）紙箱類、包装紙類、紙袋類など

プラ製容器包装：  マークがついているもの（例）ペットボトルの包装用フィルム類、洗剤のボトル類など

使用済小型家電：市内の公共施設や店舗に設置している投入口（横 30 cm × 縦 15 cm）の回収BOXに入る大きさの小型家電（例）携帯電話、ゲーム機、ドライヤーなど

選択肢	回答数	回答分布
乾電池	53	12.7%
びん類	12	2.9%
かん類	10	2.4%
金物類	66	15.9%
布類	19	4.6%
蛍光管・水銀体温計	117	28.1%
使用済食用油	43	10.3%
新聞紙	0	0.0%
雑誌・雑がみ	9	2.2%
段ボール	8	1.9%
紙パック	25	6.0%
紙製容器包装	29	7.0%
ペットボトル	9	2.2%
プラ製容器包装	75	18.0%
使用済小型家電	146	35.1%
粗大ごみ	121	29.1%
その他	37	8.9%
特にない	69	16.6%
無回答	17	4.1%



その他の主な意見

n=416

白熱電球、おもちゃ類、LED、ボタン電池、スプレー缶、傘、時計、フロアマット、欠けたびん、電動工具、ガラス、鏡、発泡スチロール、ガスボンベ（未使用含む）、棒、ペンキ、古くなった薬、洗剤、車のバッテリー、ラップカッターのノコ刃、なべ、びんのキャップ、混合物、汚れているもの、厚紙か段ボールか

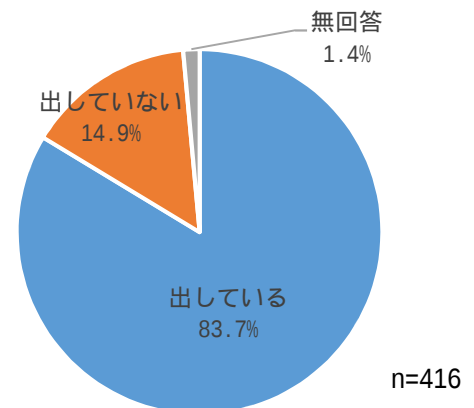
分別をするときに迷ったり分かりにくいと思ったりする品目について、「使用済小型家電」が 35.1% で最も多く、次いで「粗大ごみ」が 29.1%、「蛍光管・水銀体温計」が 28.1% という結果となりました。

【問14】 本市では、「容器包装プラの日」にペットボトルとプラ製容器包装を出していただいており、汚れが取りきれないもののみ一般ごみの日に出していただくようお願いしています。

(1) あなたは、ペットボトルとプラ製容器包装を分けて別の袋に出していますか。(回答は1つ)

1 出している	2 出していない
---------	----------

選択肢	回答数	回答分布
出している	348	83.7%
出していない	62	14.9%
無回答	6	1.4%
計	416	100.0%

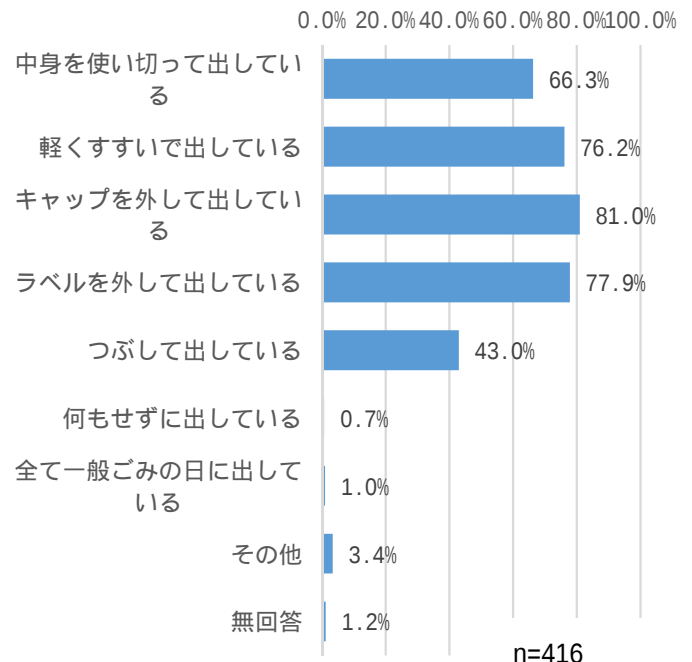


ペットボトルとプラ製容器包装を分けて別の袋に出しているについて、「出している」が83.7%、「出していない」が14.9%という結果となりました。

(2) あなたは、ペットボトルをどのように出していますか。(回答はいくつでも)

1 中身を使い切って出している	5 つぶして出している
2 軽くすすいで出している	6 何もせずに出している
3 キャップを外して出している	7 全て一般ごみの日に出している
4 ラベルを外して出している	8 その他

選択肢	回答数	回答分布
中身を使い切って出している	276	66.3%
軽くすすいで出している	317	76.2%
キャップを外して出している	337	81.0%
ラベルを外して出している	324	77.9%
つぶして出している	179	43.0%
何もせずに出している	3	0.7%
全て一般ごみの日に出している	4	1.0%
その他	14	3.4%
無回答	5	1.2%



その他の主な意見

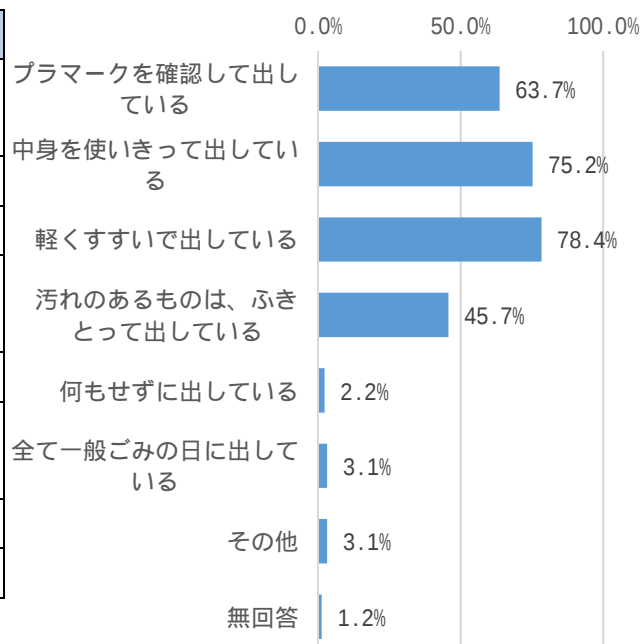
- ・スーパーのリサイクルに出している。
- ・ペットボトル回収ボックスに出している。
- ・中身を乾かして。
- ・ポイントが付くスーパーでエコしています。
- ・資源の日に出している。
- ・汚れがとりきれないものは一般ごみで出している。

ペットボトルをどのように出しているについて、「キャップを外して出している」が81.0%で最も多く、次いで「ラベルを外して出している」が77.9%、「軽くすすいで出している」が76.2%という結果となりました。

(3) あなたは、プラ製容器包装をどのように出していますか。(回答はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 プラマークを確認して出している | 5 何もせずに出している |
| 2 中身を使いきって出している | 6 全て一般ごみの日に出している |
| 3 軽くすすいで出している | 7 その他 |
| 4 汚れのあるものは、ふきとって出している | |

選択肢	回答数	回答分布
プラマークを確認して出している	265	63.7%
中身を使いきって出している	313	75.2%
軽くすすいで出している	326	78.4%
汚れのあるものは、ふきとって出している	190	45.7%
何もせずに出している	9	2.2%
全て一般ごみの日に出している	13	3.1%
その他	13	3.1%
無回答	5	1.2%



その他の主な意見

- ・洗って、かわかして出します。
- ・資源の日に出している。
- ・中身を空にして洗って乾かすか、きれいならそのまま出している。
- ・スーパーには個別に回収しているお店があるので、買物ついでにそこへ持ち込む。
- ・汚れがすぐ取れないものは一般ごみに出してしまっている。
- ・少しでも汚れのあるものは一般ごみへ。
- ・油や洗剤のつめ替えの容器はどうしたらいいかこまって一般ごみに出したりする。
- ・汚れているものは何もせず一般ごみへ。
- ・生ごみで切れそうなものをくるんで一般ごみとして出すこともたまにある。

n=416

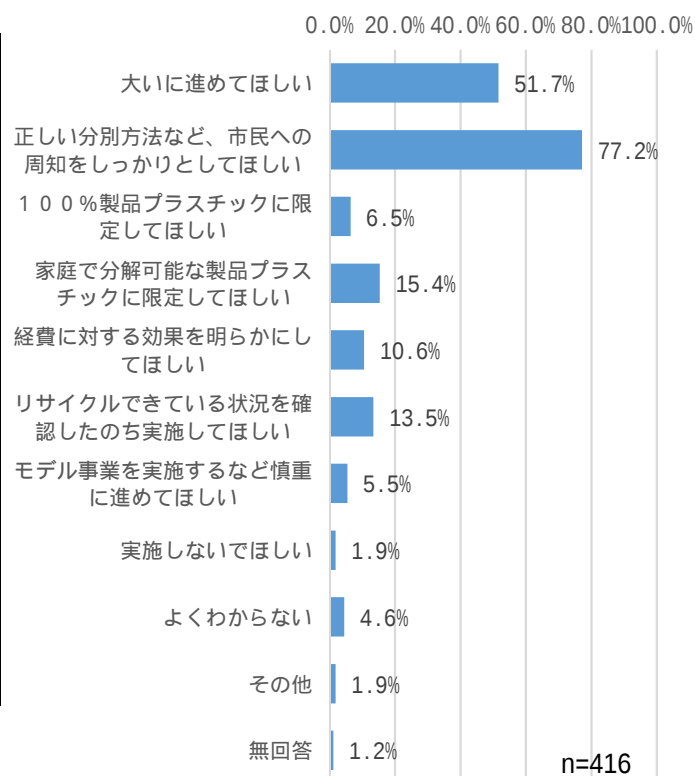
プラ製容器包装をどのように出しているかについて、「軽くすすいで出している」が 78.4%で最も多く、次いで「中身を使いきって出している」が 75.2%、「プラマークを確認して出している」が 63.7%という結果となりました。

【問１５】 現在、プラマークの無いプラスチック製の食器やハンガーなどは一般ごみとして出していますが、今後は資源として「容器包装プラの日」に分別していただくことを検討しています。

このような、製品プラスチックの分別について、どのように思いますか。（回答はいくつでも）

- 1 大いに進めてほしい
- 2 正しい分別方法など、市民への周知をしっかりとしてほしい
- 3 100%製品プラスチックに限定してほしい
- 4 家庭で分解可能な製品プラスチックに限定してほしい
- 5 経費に対する効果を明らかにしてほしい
- 6 リサイクルできている状況を確認したのち実施してほしい
- 7 モデル事業を実施するなど慎重に進めてほしい
- 8 実施しないでほしい
- 9 よくわからない
- 10 その他

選択肢	回答数	回答分布
大いに進めてほしい	215	51.7%
正しい分別方法など、市民への周知をしっかりとしてほしい	321	77.2%
100%製品プラスチックに限定してほしい	27	6.5%
家庭で分解可能な製品プラスチックに限定してほしい	64	15.4%
経費に対する効果を明らかにしてほしい	44	10.6%
リサイクルできている状況を確認したのち実施してほしい	56	13.5%
モデル事業を実施するなど慎重に進めてほしい	23	5.5%
実施しないでほしい	8	1.9%
よくわからない	19	4.6%
その他	8	1.9%
無回答	5	1.2%



その他の主な意見

- ・リサイクルできないプラ用品を容器包装プラの日に含めるのはおかしい。分別の手間及びどこで処理するのかわからない。海洋汚染につながることを心配。
- ・例えばハンガーの鋼棒があるものは其のままで受けとって欲しい。これを除去しようとするプラがバラバラに散乱してしまうので。
- ・マークの有無で分別を判断していたので変更があると混乱する。よっぽどのメリットがあるなら別ですが、そうでないなら安易に変更しないで欲しい。
- ・身体的理由など、出来ない方もいると思うので、ありきで考えてほしいです。
- ・輸入品の中にはプラマークが判別出来ない場合があるので、注意が必要。
- ・どのようにリサイクルされているか教えて欲しい。
- ・リサイクルの状況を市民に良くPRして欲しい。
- ・眼で見る管理（具体的に絵、写真等で表示）。

製品プラスチックの分別について、「正しい分別方法など、市民への周知をしっかりとしてほしい」が最も多く 77.2%で、次いで「大いに進めてほしい」が 51.7%という結果となりました。

【問 1 6】 品目を問わず、分別する時に困っていることがあれば、お書きください。

主な意見

・ペットボトルのキャップをはずす取り組みを行っていないので（出先で、ごみ箱が分かれていれば分けるが）周知、徹底して欲しい。
・牛乳、野菜ジュース等の紙パックについて、正しくは解体し乾燥させて出すようにすることは理解しているが、そこまで出来ず、折りたたんだ状態で出しているが、この程度でよいのではないかと思う。
・過剰包装の商品が多過ぎる。分別の手間がかかる。メーカー等にもっと働きかけるべき。
・住民にはしつこいほど容器包装プラと製品プラの仕分け分別を推しすすめているが、分別が出来ずに、混在させて捨てるケースがなくなる。
・リユースびんとリサイクルびんをいっしょに出していいか。
・外せなくて（分解しようとして）手を切ったことがある。完治するまで痛く、不便だった。
・新聞・雑誌・古紙を出す時は、紙の袋にしていますが、紙袋は大きさがバラバラで、つい、ポリ袋に入れたくなる。
・電池などは分別しても最終的には、全て、ゴチャ混ぜて捨てられているらしいと聞き、不信にもなったりする。
・容器類で紙、プラ、金属類の混合したものがある。メーカーに使用後の分解を考えた行政指導的な法律が必要と思う。
・使用素材が分からない物は全部プラスチックですてている。
・使用済みと思われる消火器
・紙製品の上にビニール等がはってあるもの
・発泡スチロールはなんのごみになるのかよく解らない。
・以前、チップソー（鉄 99%以上）を資源で出したら一般ごみに出すよう貼り紙があった。迷ったら一般ごみで良いのか。
・製品プラスチックが良くわからない。
・バックやくつを捨てる時金具があるので一般ごみで良いのか困ります。
・紙くずとプラ包装の分別。
・食器（陶器）の割れた物の処理。
・時計等、電池は別ですが、鉄製品が含まれている物は全て一般ごみで出しています。良かったのでしょうか。相模原の焼却場は火力が強いので一般ごみで大丈夫と聞いたので確認しないで一般ごみで出しています。
・缶にアルミ又はスチールの表示が無いものがあり判断に迷うことあり。
・粗大ごみ扱いとして置いてゆかれることがある。
・傘などは分別が面倒。
・スプレー缶のガスを抜く作業が面倒。
・全てがよくわかっていない。
・郵便物等がビニール包装で届く時があり、「プラ」印が入ってる時は問題ないが無印の時はどう分別するのか、分らず苦労してます。
・食品のトレーやラップはよごれるため分別がむずかしい。
・ビニール傘
・スーパーなどで品名、産地、成分などのシールが貼られたものが多く、外せないものもあり、そのままプラごみとして出していてよいのかなと思う。
・発泡スチロール
・ジュース・ビール等の飲料缶で、缶の中にゴミ（つまみの袋など）を詰めてなおかつつぶしてあるものは一般ごみにしてもよいのか。（今朝ラジオ体操前に公園内外のごみ拾いで時々みかける）
・プラごみの扱いがごみか資源かも含め、資源とごみの差を考えて解る様にしてほしい。
・問 1 4 の質問の意味は。昔は、分けて出した方が良くと思い分けていたが、回収の際に一緒に持っていく状態を確認してから分ける意味がないと思い一緒に出している。
・分別不明なものはホームページで確認する様にしているが、それでもよく読み取れないものは一般ごみとなる。
・洗う事は面倒。

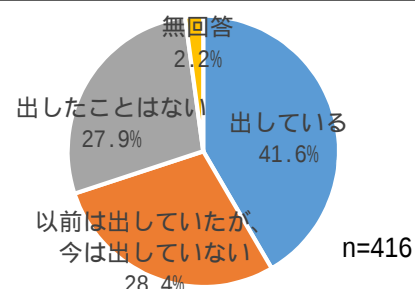
・傘の分別が大変です。販売会社でも分別し易い商品を作って頂けるとうれしいと思います。 ・乾電池は良いのですが、ボタン型の一部が回収して頂けないので、回収業者と提携するなどして頂けると有難いです。(中身がもれている電池なども、安全にパッケージして出す事を前提に回収して頂けると捨ててしまう人が減って安全と思います。
・紙とプラがくっついている物の分別がわからない。 ・プラのハンガーと針金のハンガーの出し方。
・カップラーメンなどについているスープの素やインスタントソース(袋)の中身を出したあとでするために洗うのが面倒で、一般ごみにすててしまいます。面倒くさがらず洗ってプラごみに出した方がよいと思っているのですが。
・牛乳パックを解体して、資源ごみとして出したいのですが、高齢で指に力がなく刃物も使うことができませんので一般ごみとして出しています。すみません。 ・酢やしょう油の内フタを引張ってはすそうとしても切れてしまいます。そのまま出しています。 ・高齢化社会に向け製造元で改良していただけたらと思います。
・レトルト食品で、プラ容器を軽くすすいでも、中身がきれいにならないもの(カレー、ナポリタン、シチューなどの容器)は、一般ごみに出している。迷う。
・ダンボールを捨てる時に、ガムテープや、プラテープをはがして出しています。このことは実質上効果のあることなのですか。ガラスびんやプラ容器に張りついている紙にもしていますが無駄なことなのですか。
・北清掃工場まで運ばなければいけない粗大ごみは困ります。例えば、「つけもの石」、「物干し台」など買う時にこの商品は処分する時はこういう処分をしなければいけないと書いてあったら、たぶん買わなかったと思います。
・プラスチックと金物が一体になっているものを分解できない時に困る。
・みりんや酒などペットボトルやプラについて紙のラベルはとった方がよいのか。(取りにくいものも多い。)
・缶(スプレー缶)は、穴を空けて出したほうがよいのか。 ・アルミ缶は、つぶすか、そのまま出すか。 ・小型電化製品(ラジオ、ひげそり、時計)を回収ボックスに入れてもよいのか。 ・プラを出すとき、白い容器などプラのマークが見づらい。 ・布類の一般ごみと資源ごみの区別(例、少し切れていたら)。
・ガス器具用専用ホース。先端にスチール、管にスチールネット張りがある。どこに処分するのか判らない。 ・プラスチックと金属の合わさった製品。
・スマートフォンの充電機
・汚れがおちないペットボトルやプラスチック容器は、一般ごみに入れているが、よいのか。 ・サビがついてしまった金属は、資源ごみに出してよいのか、一般ごみに入れるのか。
・大きさの目安がわかり難い。粗大ごみに持込んだら、違うと言われる事が数回あった。
・バッテリーを内蔵している製品の廃棄方法。電動ハブラシ、おもちゃ、ヒゲソリ等
・プラスチック容器で汚れているものは、プラで廃棄して良いのか。くすりの容器やチューブでプラ表示があるものの薬がまだ残っている場合、プラで廃棄して良いのか。
・あきらかにプラよごれが落ちずに困る時があります。あまりひどい時は一般にしています。
・家電と同様なりサイクルの考え方を、プラ等含めてメーカーも含めた活動・検討があればと思う。
・食品に関して、プラスチック、包装が多く使用されて、生ごみよりも、プラスチックをすてるごみが多い事。
・プラマークの無いプラスチックの物を処理する時に困っております。
・正しい分別方法が周知されていないので、すごく丁寧に分別してごみを出している人とそうでない人のごみが一緒に収集され、こんな感じでリサイクルできているのかと疑問に思う。
・プラスチックに出しているものか迷っているのは、複合材料と思われる時。アルミとプラスチックで複合材料となっている時。
・雑草や木の枝などはわざわざごみ袋に入れて捨てるべきなのか。山林・畑などで肥料等にできないか。
・4Lのペットボトル等はつぶして出さないとかさばるので面倒なところがある。 ・針金等は短いもの、長いもの等を捨てる時の捨て方が不明。
・少し大き目のごみ
・汚れているものの基準が分からずたいいてい一般ごみとしている。
・白・黒(色つきのトレイ)の分別がわかりにくい。

・傘など自分で分解しなければいけないものは力もいるし困っています。
・蛍光管、小型家電
・しょう油やみりんなどのペットボトル部分とふた部分の分別をする時に取りにくい。
・容器の形状のため、びんの中をきれいに洗うことができず、困っています。（例、ドレッシングのびん、オリーブオイルのびん etc.）
・プラ製用品等に貼ってある紙ラベル（シール）はがしきれない時がある。
・スプレー缶のとりきれないプラスチック部分はどうすれば良いですか。
・ガラスで割れた物
・おもちゃなど電気部品がつかわれているもの
・びんやプラで紙のラベルをどの程度はがすか。はがす必要はないのか。ハサミで切れるものは切っている。
・プラスチック製品に金属が付いているもの
・油の付いている容器に困る。
・トランジスターラジオ（カセットテープ）、オーブントースター、布団乾燥機、掃除機、皮くつ、体重計
・傘等を分解して出しているが手間がかかり粗大ごみへ持ち込んでいる。リサイクルするなら別に分別しても良いと思う。
・「ごみと資源の日程・出し方などのパンフレット」等をもう少し、わかり易く書いて欲しい。
・紙がはがしきれないペットボトル、プラのもの。（調味料系など）お酢のびんなど。
・プラのチューブに入った食品や化粧品などは、使い切っても中を洗ったり拭き取ったりできないため、一般ごみとして出しています。プラマークを無にしたいので、何か良い方法があればご教示ください。
・パンフレットを見て処理しているので特にない。パンフレットにないものはまよう。
・よごれた段ボールやよごれた発泡スチロールの箱など資源ごみとして出しているのかとてもなやむ。資源ごみとして出したこともあるがどうなのか。
・電気器具、コンピュータ・各部品など。すてることができないでたまっている。
・棒状の金属（鉄製）を粗大ごみとして出すケース・資源ごみで出す場合、長さで区別されるのか解らない。また木製（材木）ごみを一般で出す場合は、大きさ、長さの規制（問題）があるのかを教えてください。
・プラスチックに針金などの取りはずしが面倒な物がついているケース。他にもこの様な複合物があると思うのでそれをそのまますてて良いのか。
・金属類にプラがコーティングした物はどちらに分別したらよいか。
・梱包材の石油製品はどう処理する。
・スプレー缶で中身が残っているものでガスぬきがこわくて出来ない為すてる事が出来ません。どこに問い合わせればいいものか。
・金属とビニール（ポリ）などの材料が混合の商品のだし方。例：ビニール傘、ヤサイ干しネットなど

【問１７】 あなたは、自治会や子ども会など地域団体による資源回収に資源を出したことがありますか。（回答は１つ）

1	出している（→問１９へ）
2	以前は出していたが、今は出していない（→問１８へ）
3	出したことはない（→問１８へ）

選択肢	回答数	回答分布
出している	173	41.6%
以前は出していたが、今は出していない	118	28.4%
出したことはない	116	27.9%
無回答	9	2.2%
計	416	100.0%



地域団体による資源回収について、「出している」は 41.6%ですが、一方で「以前は出していたが、今は出していない」が 28.4%、「出したことはない」が 27.9%という結果となりました。

問17で「2 以前は出していたが、今は出していない」または「3 出したことはない」と回答した方にお伺いします。

【問18】 あなたが、地域団体による資源回収に資源を出していない理由について当てはまるものをお選びください。(回答はいくつでも)

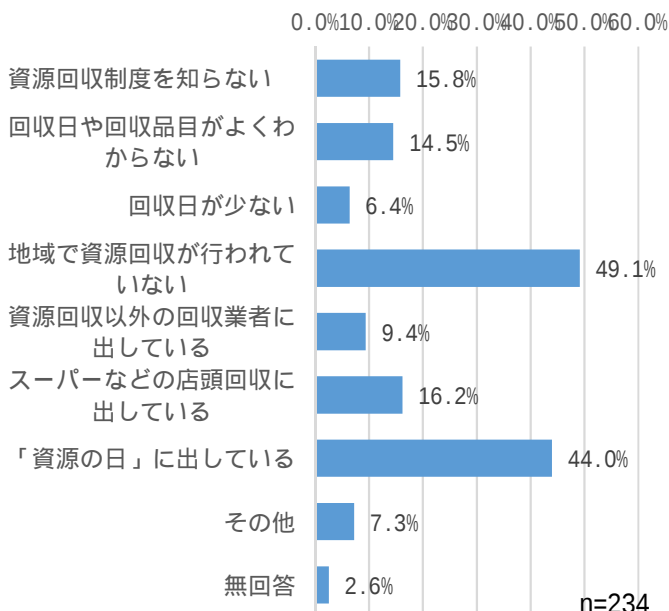
- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 資源回収制度を知らない | 5 資源回収以外の回収業者に出している |
| 2 回収日や回収品目がよくわからない | 6 スーパーなどの店頭回収に出している |
| 3 回収日が少ない | 7 「資源の日」に出している |
| 4 地域で資源回収が行われていない | 8 その他 |

選択肢	回答数	回答分布
資源回収制度を知らない	37	15.8%
回収日や回収品目がよくわからない	34	14.5%
回収日が少ない	15	6.4%
地域で資源回収が行われていない	115	49.1%
資源回収以外の回収業者に出している	22	9.4%
スーパーなどの店頭回収に出している	38	16.2%
「資源の日」に出している	103	44.0%
その他	17	7.3%
無回答	6	2.6%

その他の主な意見

- ・コロナ禍で中止している為。
- ・地域団体が活動していない。
- ・地域団体の手間や負担が増えることと、業者が有償で買取ってくれるため。

地域団体による資源回収に資源を出していない理由について、「地域で資源回収が行われていない」が49.1%で最も多く、次いで「資源の日」に出している」が44.0%という結果となりました。

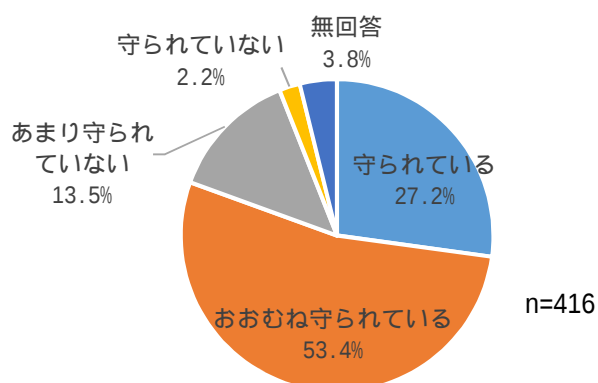


全ての方にお伺いします。

【問19】 あなたの地域のごみ・資源集積場所では、ごみ出しルールが守られていますか。(回答は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 守られている | 3 あまり守られていない |
| 2 おおむね守られている | 4 守られていない |

選択肢	回答数	回答分布
守られている	113	27.2%
おおむね守られている	222	53.4%
あまり守られていない	56	13.5%
守られていない	9	2.2%
無回答	16	3.8%
計	416	100.0%



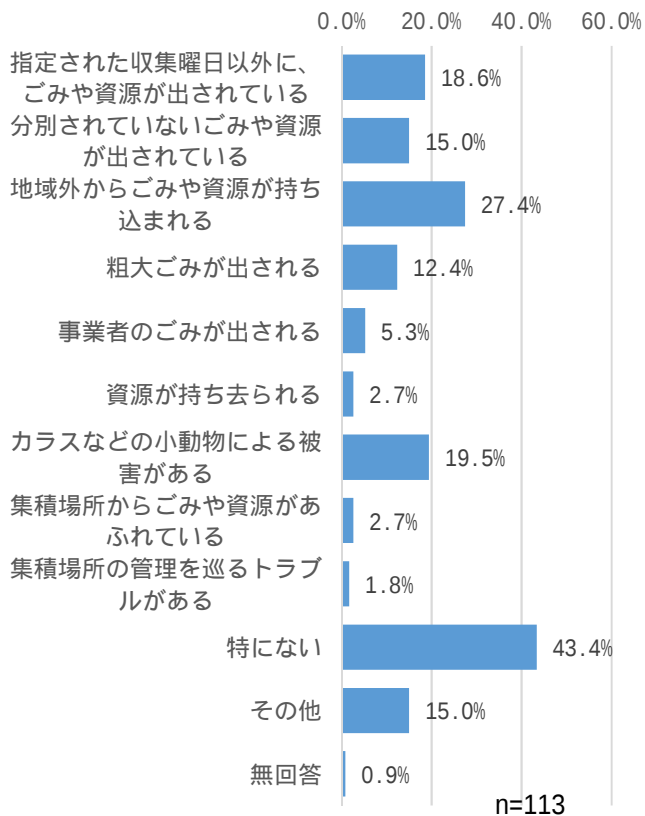
地域のごみ・資源集積場所の状況について、「おおむね守られている」が最も多く 53.4%で、次いで「守られている」が 27.2%という結果となりました。

【問 2 0】 あなたの地域のごみ・資源集積場所で困っていることはありますか。
 当てはまるものをお選びください。（回答はいくつでも）

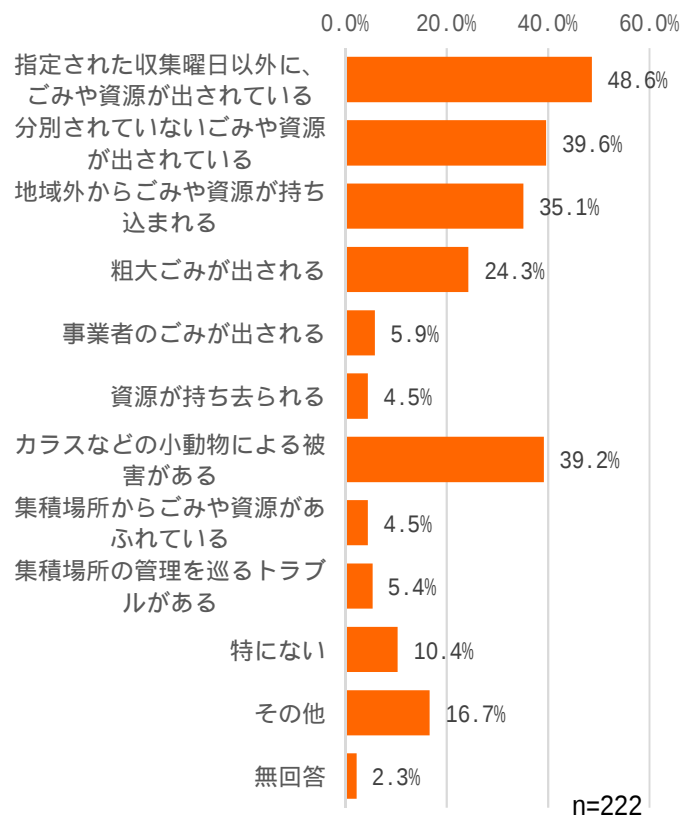
- 1 指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている
- 2 分別されていないごみや資源が出されている
- 3 地域外からごみや資源が持ち込まれる
- 4 粗大ごみが出される
- 5 事業者のごみが出される
- 6 資源が持ち去られる
- 7 カラスなどの小動物による被害がある
- 8 集積場所からごみや資源があふれている
- 9 集積場所の管理を巡るトラブルがある
- 10 特にない
- 11 その他（具体的に）

選択肢	【問 1 9】の回答										計	
	守られて いる		おおむね 守られている		あまり守ら れていない		守られて いない		無回答			
	回 答 数	回答 分布	回 答 数	回答 分布	回 答 数	回答 分布	回 答 数	回答 分布	回 答 数	回答 分布	回 答 数	回答 分布
指定された収 集曜日以外に、 ごみや資源が 出されている	21	18.6%	108	48.6%	45	80.4%	9	100.0%	1	6.3%	184	44.2%
分別されてい ないごみや資 源が出されて いる	17	15.0%	88	39.6%	37	66.1%	9	100.0%	3	18.8%	154	37.0%
地域外からご みや資源が持 ち込まれる	31	27.4%	78	35.1%	36	64.3%	8	88.9%	4	25.0%	157	37.7%
粗大ごみが出 される	14	12.4%	54	24.3%	33	58.9%	6	66.7%	2	12.5%	109	26.2%
事業者のごみ が出される	6	5.3%	13	5.9%	11	19.6%	2	22.2%	1	6.3%	33	7.9%
資源が持ち去 られる	3	2.7%	10	4.5%	4	7.1%	2	22.2%	1	6.3%	20	4.8%
カラスなどの 小動物による 被害がある	22	19.5%	87	39.2%	31	55.4%	6	66.7%	0	0.0%	146	35.1%
集積場所から ごみや資源が あふれている	3	2.7%	10	4.5%	10	17.9%	2	22.2%	0	0.0%	25	6.0%
集積場所の管 理を巡るトラ ブルがある	2	1.8%	12	5.4%	12	21.4%	3	33.3%	0	0.0%	29	7.0%
特にない	49	43.4%	23	10.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	72	17.3%
その他	17	15.0%	37	16.7%	11	19.6%	4	44.4%	1	6.3%	70	16.8%
無回答	1	0.9%	5	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	11	68.8%	17	4.1%
計	186		525		230		51		24		1,016	

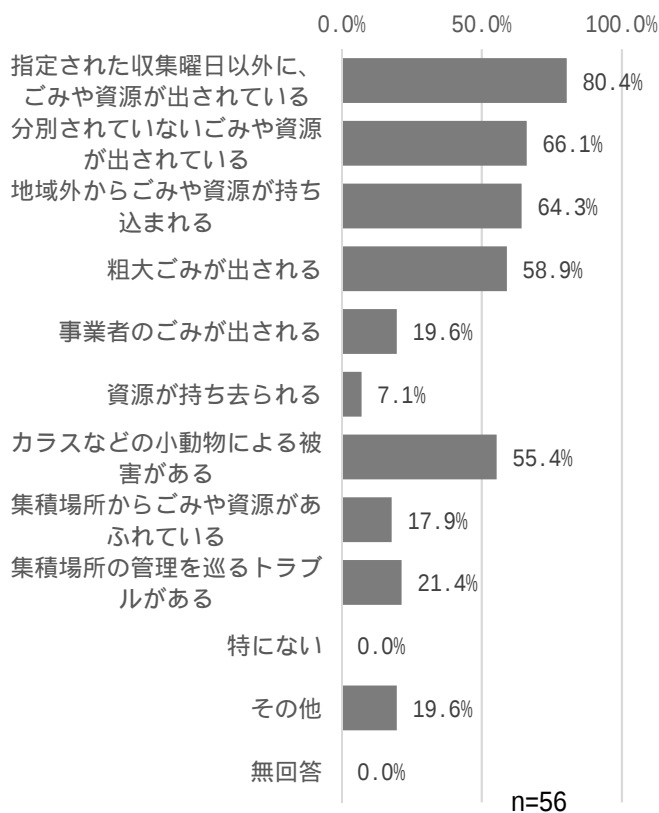
【守られている】



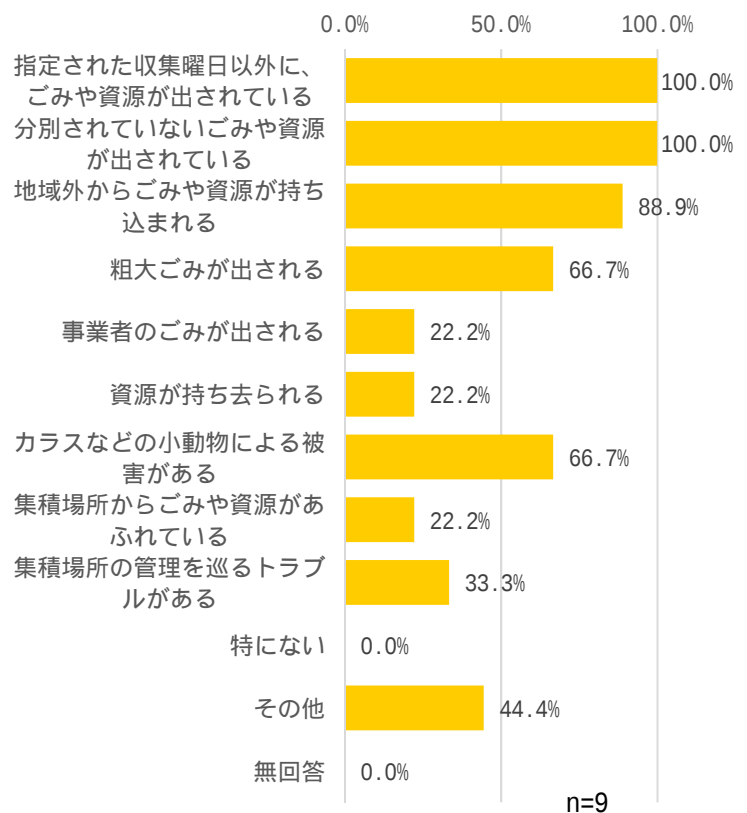
【おおむね守られている】

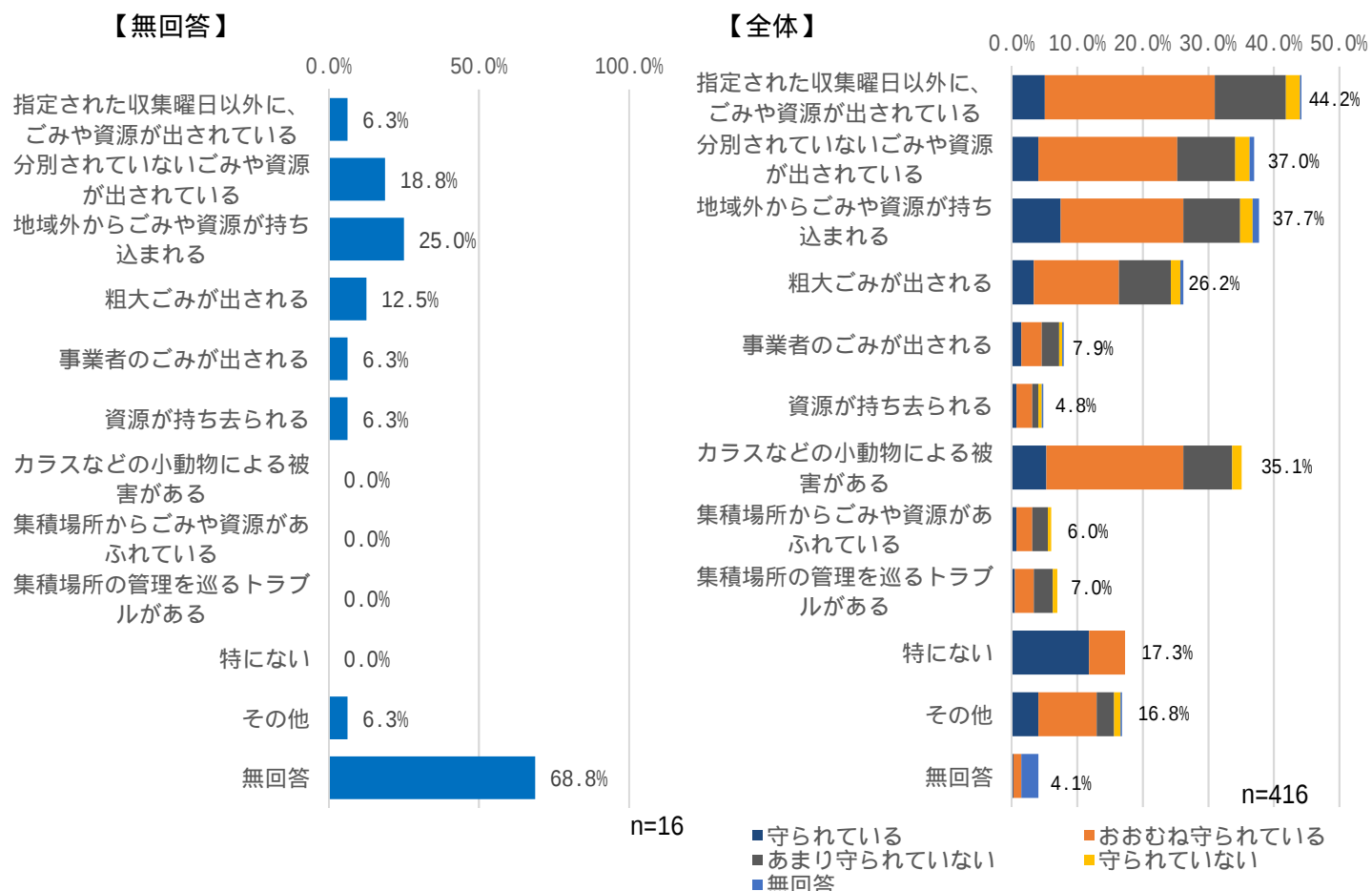


【あまり守られていない】



【守られていない】





地域のごみ・資源集積場所で困っていることについて、「指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている」が最も多く 44.2%で、次いで「地域外からごみや資源が持ち込まれる」が 37.7%、「分別されていないごみや資源が出されている」が 37.0%という結果となりました。

また、問 19 のごみ・資源集積場所のごみ出しルール状況別に困っていることを見ると、ごみ出しルールの状況が「守られている」とした集積場所で困っていることは「特にない」が最も多く 43.4%、「おおむね守られている」とした集積場所は「指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている」が最も多く 48.6%、「あまり守られていない」とした集積場所は「指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている」が最も多く 80.4%、「守られていない」とした集積場所は「指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている」と「分別されていないごみや資源が出されている」が最も多く 100.0%という結果となりました。

その他の主な意見

・マンションの管理人さんが手をかけています。（清掃や、分別等）夜中に出す人もいます。との事です。
・ごみ袋の口が、よく締ってない。（特に生ごみ）
・自治会員以外の方が、自治会設置のごみ箱にごみを捨てていることから、会員内から不満が出る。
・黒いビニール袋で出す人がいる。
・集積場所の清掃・管理。
・キャンプ帰りの人が集積場所にごみをすてている。夏など数日放置になる。
・地域の人でないハイキングや週末菜園に来た方がすてて帰る。
・粗大ごみも出されるが、木の大きな切株やコンクリートの固まりなども置いていく人がいてしかたなく集会所に移動しておいてある。
・自治会員と非会員を巡る対応の難しさ。
・特に共同住宅居住者の中にルールの守れぬ者が多い気がする。

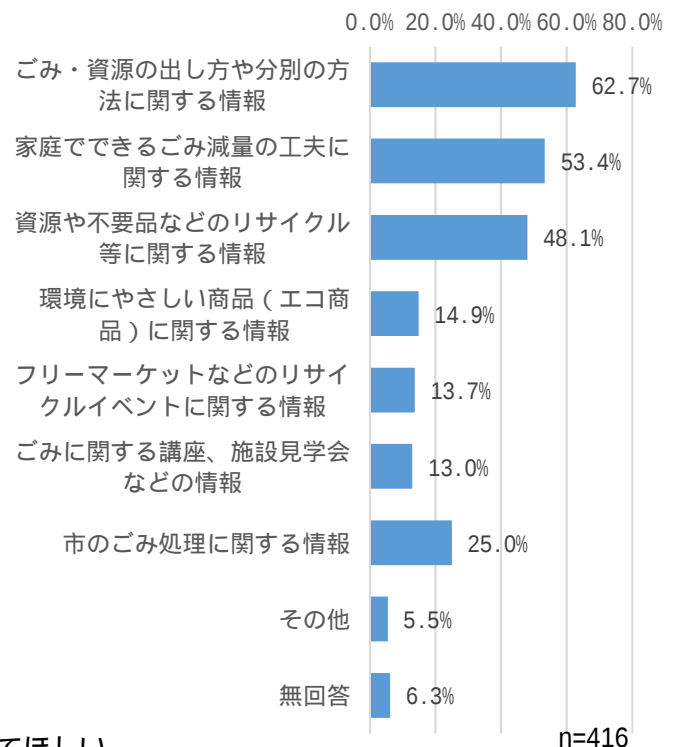
・ 共同住宅は自己の集積場所を持つように条例を改正し義務付けてほしいと強く思う。
・ アパートの住人が分別を守らないので管理会社にもお願いしても注意してくれない。
・ テレビが出されていた。
・ 集積場所は自治会の管理となっているが、未加入自治会員が増えている（退会など）ため、清掃がよくない。
・ 新しく入居された方のごみ出しが守られていないのが多い。
・ ごみ箱及び周辺の清掃当番を決めないで善意の人に頼っている。全員でかかわって欲しい。
・ ごみが風で飛んで家の駐車場に落ちている。
・ ごみすて場にあみがあるが、ごみが多いとあみの中に入れるのが大変。
・ 地主様が提供して頂いているごみ置場が相続等で返却となり、ごみ置場が他に用意出来ない。有料化で構わないので戸別回収等検討して頂けると助かります。
・ 当方の近所に住まわれている方が収集日、火曜、金曜となっているのに草ごみを曜日かまわず 2 ～ 3 日前に出している人がいて、生ごみでないのと言うのでしょうか。それにごみ箱の外に 2 ～ 3 袋も重ねて置いていて困ります。指定日以外、ごみ箱の外に放置は違反、罰金の看板が欲しいくらいですが近所でもめたくなく困っています。
・ 自治会管理のごみ集積場所に会員以外の方がごみを出しており、集積場所の管理をしている会員に不公平感が出ている。市としても集積場所の管理者を把握し、例えば自治会員が出せる場所、その他の人が出せる場所を明示して、ごみ出しマナーの啓発を行って欲しい。
・ 自治会会員でない方が、ルールを守らないので困っている。
・ 集積場所のごみ箱が老朽化し、改善・改修の助成を希望（要望）しています。（意識の改善含めて）
・ 集積箱の扉が重くて危険。
・ 集積場所は今、個人の方に場所を提供してもらっているが、提供してもらえなくなった場合心配になる。老朽化したものの修理など誰が行うのか、など心配になる。
・ 自治会で管理している集積場所だが、自治会を退会した人も利用している。集積場所管理者に利用者を指定させてほしい。
・ 20軒近くの家で1カ所の集積場所を使っている。集積場所自体が路側帯にあるため、一般ごみの日は道路にはみでてしまい、また離れた家の人は自転車や車でごみを出すため、集積場所の数が足りない。
・ マンション内の集積場所内は、ルール内で守られているがマンション外側、道路側の集積場所には、回収されないで残されている事が良く目にします。
・ 戸別収集を進めてほしい。集積場所の場所がだんだん無くなることになりうると思うので。早めの対策がもてられていると思う。
・ 利用者の半数が自治会の会員以外という状況では、自治会だけで適正に管理していくことは困難です。
・ 利用者が100世帯を超える集積場所もあるが、分割したくても用地の確保ができない。
・ ごみ収納容器の更新や集積場所の補修の経費負担が大きい。
・ スプレー缶が20本くらい穴も開けずに出してあった。
・ アパートの住人の引越の際に洗濯機が出してあったので、不動産会社に電話をして確認してもらい引き取ってもらった。ごみ箱を設置してもらった。
・ 集積場所の管理が明確でない。一部の有志の人の力に頼っている。
・ 「ごみ集積場所が自分の家の前に設置されては困る」と言う住民の方が以外と多い。又、住宅地域では毎年毎年順番で移動する地域もある。
・ 自治会に入っていないアパートの人がルールを守らない。（他の自治会の人やアパートの外国人など）アパートの人が引越しの時に全てのごみを夜間に出して引越ししてしまう。
・ アパート専用のごみ集積場所がない。
・ アパートの大家や不動産屋がきちんとごみのルールを説明していないみたいだ。
・ 近年、自治会員以外で外国人の姿が見受けられます。そんな方々にも分かる現地語（ベトナム・東南アジア系）で”カンバン”表示していただきたい。
・ ルールをまもらずごみがなくなってもどうと日に関係なく出す人が少なからずいます。それぞれ事情があるかもしれませんが残念です。

【市からの情報提供についてお伺いします】

【問 2 1】 あなたは、ごみを減らすために、市からどのような情報が提供されるとよいと思いますか。
(回答はいくつでも)

- 1 ごみ・資源の出し方や分別の方法に関する情報
- 2 家庭でできるごみ減量の工夫に関する情報
- 3 資源や不要品などのリサイクル等に関する情報
- 4 環境にやさしい商品（エコ商品）に関する情報
- 5 フリーマーケットなどのリサイクルイベントに関する情報
- 6 ごみに関する講座、施設見学会などの情報
- 7 市のごみ処理に関する情報
- 8 その他

選択肢	回答数	回答分布
ごみ・資源の出し方や分別の方法に関する情報	261	62.7%
家庭でできるごみ減量の工夫に関する情報	222	53.4%
資源や不要品などのリサイクル等に関する情報	200	48.1%
環境にやさしい商品（エコ商品）に関する情報	62	14.9%
フリーマーケットなどのリサイクルイベントに関する情報	57	13.7%
ごみに関する講座、施設見学会などの情報	54	13.0%
市のごみ処理に関する情報	104	25.0%
その他	23	5.5%
無回答	26	6.3%



その他の主な意見

- ・アパート等の単身者に分別資料のポスティング等してほしい。
- ・詳細なごみ分別の仕方。
- ・実際に取り組んでいる市民の声、実態。参考になる物。
- ・市は出していると思うが、見ない人には効果ない。
- ・減らす事による個のメリットがあれば。
- ・1人当りごみ量を地域ごとに競う。
- ・収集されたごみが具体的にどのようにリサイクルされ日々の暮らしにつながっているか示して欲しい。
- ・出来ることなら地域住民に、現状を見せて、減量の必要性を教育する事につきますと思います。
- ・エコ商品はどの店で購入できるのか。
- ・ごみにかかる費用及び一人当りの費用を積極的に市民に知らせる事。
- ・ごみ処理の実態（経費など）も発信する事でごみに対する市民の意識の向上を図っていただきたい。

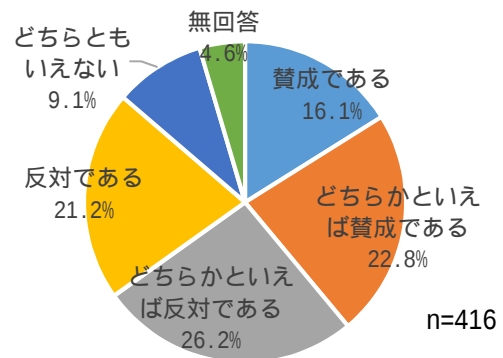
ごみを減らすための市からの情報提供について、「ごみ・資源の出し方や分別の方法に関する情報」が 62.7%で最も多く、次いで「家庭でできるごみ減量の工夫に関する情報」が 53.4%、「資源や不要品などのリサイクル等に関する情報」が 48.1%という結果となりました。

【家庭ごみの有料化についてお伺いします】

【問 2 2】 最近では、ごみの減量化や市民意識の向上を図る目的で、各家庭で市が指定したごみ袋を購入し、そのごみ袋で排出するといった「ごみの有料化」を導入する自治体が増え、全国では6割以上の自治体（近隣市では、町田市、八王子市、大和市、海老名市等）が既に実施しています。あなたは、ごみの有料化について、どのように思いますか。（回答は1つ）

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 賛成である（→問 2 3へ） | 4 反対である（→問 2 4へ） |
| 2 どちらかといえば賛成である（→問 2 3へ） | 5 どちらともいえない（→問 2 5へ） |
| 3 どちらかといえば反対である（→問 2 4へ） | |

選択肢	回答数	回答分布
賛成である	67	16.1%
どちらかといえば賛成である	95	22.8%
どちらかといえば反対である	109	26.2%
反対である	88	21.2%
どちらともいえない	38	9.1%
無回答	19	4.6%
計	416	100.0%



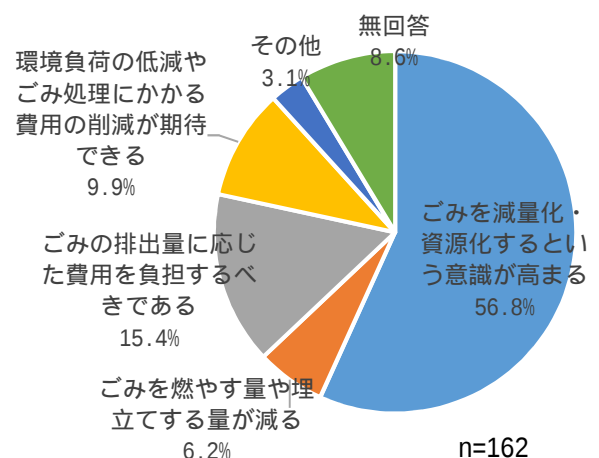
ごみの有料化について、「賛成である」「どちらかといえば賛成である」が合わせて 38.9%に対し、「どちらかといえば反対である」「反対である」が合わせて 47.4%という結果となりました。

問 2 2 で「1 賛成である」または「2 どちらかといえば賛成である」と回答した方にお伺いします。

【問 2 3】 その理由について、主に当てはまるものを次の中からお選びください。（回答は1つ）

- | |
|-------------------------------|
| 1 ごみを減量化・資源化するという意識が高まる |
| 2 ごみを燃やす量や埋立てする量が減る |
| 3 ごみの排出量に応じた費用を負担するべきである |
| 4 環境負荷の低減やごみ処理にかかる費用の削減が期待できる |
| 5 その他 |

選択肢	回答数	回答分布
ごみを減量化・資源化するという意識が高まる	92	56.8%
ごみを燃やす量や埋立てする量が減る	10	6.2%
ごみの排出量に応じた費用を負担するべきである	25	15.4%
環境負荷の低減やごみ処理にかかる費用の削減が期待できる	16	9.9%
その他	5	3.1%
無回答	14	8.6%
計	162	100.0%



その他の主な意見

- ・個人の責任意識UPとなる。
- ・どうせごみ袋も買っているので目的化された方が意識が高まる。

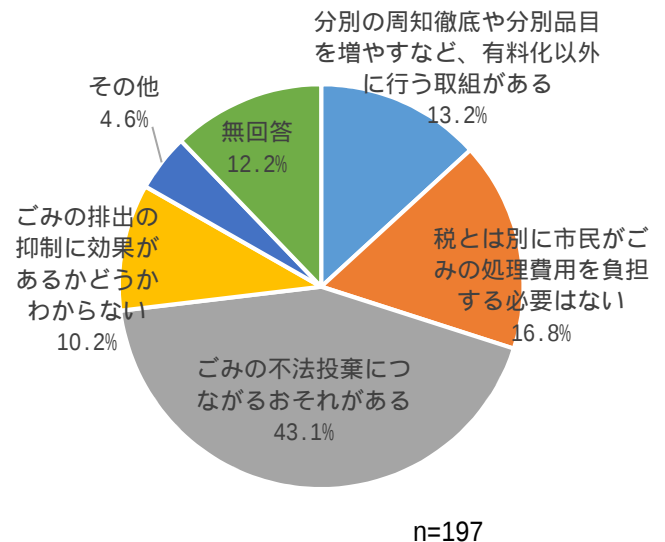
「賛成」または「どちらかといえば賛成である」と考える理由については、「ごみを減量化・資源化するという意識が高まる」が最も多く 56.8%という結果となりました。

問22で「3 どちらかといえば反対である」または「4 反対である」と回答した方にお伺いします。

【問24】 その理由について、主に当てはまるものを次の中からお選びください。（回答は1つ）

- 1 分別の周知徹底や分別品目を増やすなど、有料化以外に行う取組がある
- 2 税とは別に市民がごみの処理費用を負担する必要はない
- 3 ごみの不法投棄につながるおそれがある
- 4 ごみの排出の抑制に効果があるかどうか分からない
- 5 その他

選択肢	回答数	回答分布
分別の周知徹底や分別品目を増やすなど、有料化以外に行う取組がある	26	13.2%
税とは別に市民がごみの処理費用を負担する必要はない	33	16.8%
ごみの不法投棄につながるおそれがある	85	43.1%
ごみの排出の抑制に効果があるかどうか分からない	20	10.2%
その他	9	4.6%
無回答	24	12.2%
計	197	100.0%



その他の主な意見

- ・ごみ袋を製作する費用とエネルギー問題。わざわざごみ袋を製作販売するのはどうかと考えてしまう。
- ・日本語を理解できない方への周知。
- ・指定ごみ袋で出さない人もいると思うので、トラブルが増える恐れがある。
- ・既にごみの排出について税負担している状況で更に負担しなければならない理由が分からない。現在の年間負担分（税金）を減税した後に、有料化するのであれば賛成。

「反対」または「どちらかといえば反対である」と考える理由については、「ごみの不法投棄につながるおそれがある」が最も多く 43.1%という結果となりました。

全ての方にお伺いします。

【問 2 5】 ごみの有料化を進める場合に、あなたが特に市の取組として必要だと思うことは何ですか。

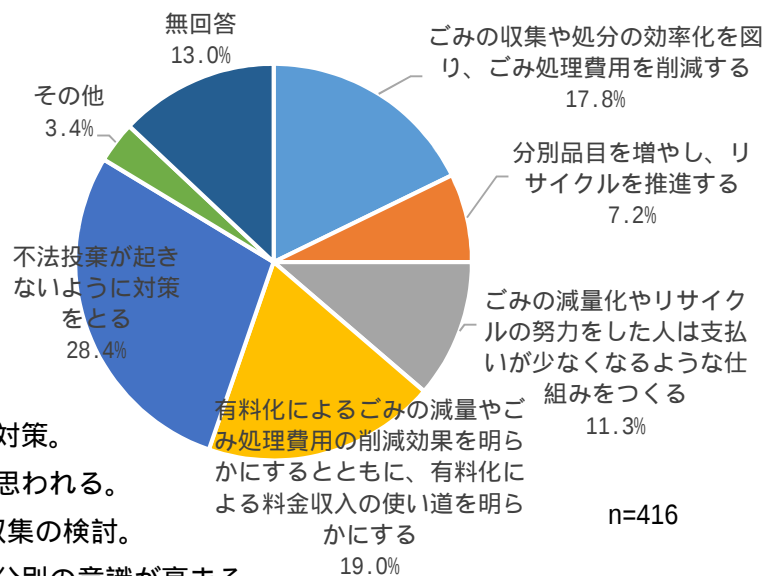
(回答は1つ)

- 1 ごみの収集や処分の効率化を図り、ごみ処理費用を削減する
- 2 分別品目を増やし、リサイクルを推進する
- 3 ごみの減量化やリサイクルの努力をした人は支払いが少なくなるような仕組みをつくる
- 4 有料化によるごみの減量やごみ処理費用の削減効果を明らかにするとともに、有料化による料金収入の使い道を明らかにする
- 5 不法投棄が起きないように対策をとる
- 6 その他

選択肢	回答数	回答分布
ごみの収集や処分の効率化を図り、ごみ処理費用を削減する	74	17.8%
分別品目を増やし、リサイクルを推進する	30	7.2%
ごみの減量化やリサイクルの努力をした人は支払いが少なくなるような仕組みをつくる	47	11.3%
有料化によるごみの減量やごみ処理費用の削減効果を明らかにするとともに、有料化による料金収入の使い道を明らかにする	79	19.0%
不法投棄が起きないように対策をとる	118	28.4%
その他	14	3.4%
無回答	54	13.0%
計	416	100.0%

その他の主な意見

- ・回収の頻度を上げる。例 週 3 ～ 4 回
- ・自治会単位の評価・賞
- ・ごみ袋低減化。
- ・最終処分場の長期利用。
- ・有料化に反対します。
- ・増税は民意を問うべき。
- ・戸別収集の実施。
- ・有料化のメリットとデメリットを明確化と対策。
- ・現状でも不法投棄があり、導入は無理かと思われる。
- ・ごみ置場の不足（特に古い住宅街）。戸別収集の検討。
- ・なるべくごみを出さない意識が芽生える。分別の意識が高まる。
- ・ごみに対する市民の意識を高める事は大切だが、ごみ袋を指定する事で、“ごみ袋”を作って処理する事は矛盾している気がする。低所得者の生活を圧迫し、ごみすら出せなくなる人が出てしまうのは問題と思う。
- ・有料化した場合の市の費用の概算も出ていない。処理代（収集も含む）は変わらないのか。ごみ袋の有料化で市のさらなる費用増加が起きるか説明せずに有料化について問うのはおかしい。



ごみの有料化を進める場合に必要な市の取組について、「不法投棄が起きないように対策をとる」が 28.4%で最も多く、次いで「有料化によるごみの減量やごみ処理費用の削減効果を明らかにするとともに、有料化による料金収入の使い道を明らかにする」が 19.0%、「ごみの収集や処分の効率化を図り、ごみ処理費用を削減する」が 17.8%という結果となりました。

【戸別収集についてお伺いします】

【問 2 6】 家庭ごみの有料化とあわせて、現在のごみ・資源集積場所を利用した収集から、建物ごとに収集する戸別収集 に切り替える自治体 があります。

戸別収集をすることで、ごみの排出者が明確になる、集積場所の管理を巡るトラブルが解消される、集積場所までごみを運ぶ負担が軽減されるといったメリットがあります。

一方で、収集にかかる経費の増加や地域コミュニティの希薄化、人員や車両など収集体制の確保が難しいといったデメリットがあります。

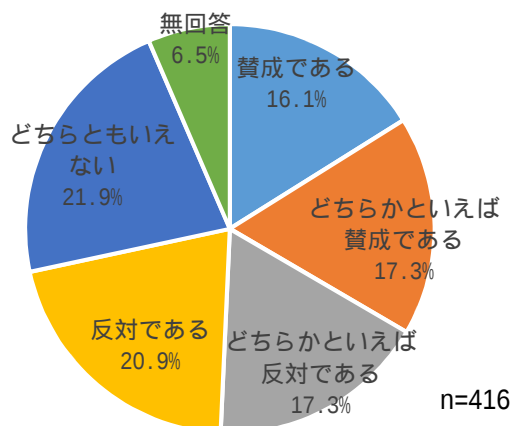
あなたは、家庭ごみを有料化して戸別収集を行うことについて、どのように思いますか。

(回答は1つ)

- 1 賛成である (→問 2 7へ)
- 2 どちらかといえば賛成である (→問 2 7へ)
- 3 どちらかといえば反対である (→問 2 7へ)
- 4 反対である (→問 2 7へ)
- 5 どちらともいえない (→問 2 8へ)

戸建て住宅では、道路に面した敷地内にごみを出します。敷地内に集積場所がある集合住宅では、収集方法に変更はありません。
最近では、近隣の海老名市が令和元年9月から有料化・戸別収集に切り替えており、指定のごみ袋を40リットル袋1枚80円で販売しています。

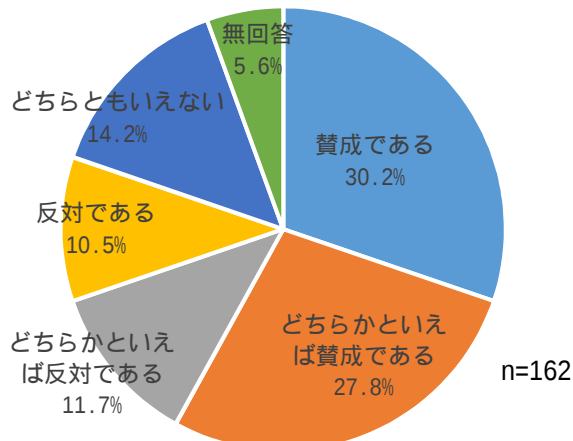
選択肢	回答数	回答分布
賛成である	67	16.1%
どちらかといえば賛成である	72	17.3%
どちらかといえば反対である	72	17.3%
反対である	87	20.9%
どちらともいえない	91	21.9%
無回答	27	6.5%
計	416	100.0%



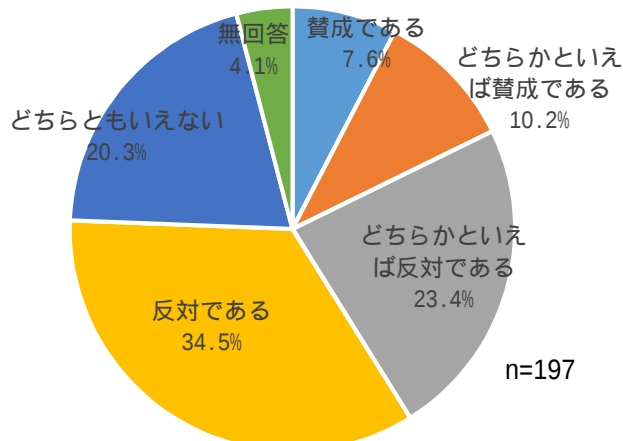
ごみの戸別収集について、「賛成である」「どちらかといえば賛成である」が合わせて 33.4%に対し、「どちらかといえば反対である」「反対である」が合わせて 38.2%という結果となりました。

また、問 2 2「家庭ごみ有料化の賛否」別の本問の回答状況は、次の結果となりました。

家庭ごみ有料化に「賛成」「どちらかといえば賛成」



家庭ごみ有料化に「反対」「どちらかといえば反対」



問 2 6 で「 1 賛成である」、「 2 どちらかといえば賛成である」、「 3 どちらかといえば反対である」、「 4 反対である」と回答した方にお伺いします。

【問 2 7】 その理由について、ご自由にお書きください。

主な意見

賛成である

・自治会管理のごみ集積場所では、会員以外のごみ捨て、市外からの持ち込み、粗大ごみの投げ捨て等、もめごとが尽きないのが現状である。行政・自治会・非会員の間で明快な解決法が見えだせないのであれば、戸別収集が唯一の解決方法ではないかと思う。有料化、戸別収集となれば、ごみの減量化も一段と進むと思う。
・高齢化が進みごみ出しがむずかしくなるから。
・自身のごみ排出に関して、責任と意識づけができると思います。
・ごみ捨てのルールを無視することがなくなると思われるから。
・集積場所の管理が現状ではむずかしいため。
・ごみの排出者の明確化。
・減量化や分別等の意識が高まるから。
・排出量の応分な公平負担。自治会加入率 5 0 % 以下ではごみ出しの地域コミュニティはそもそも存在していない。収集外部委託による市職員、車両削減。地域の希薄化は自己負担で代替していく。
・ごみ運びの負担軽減になるため
・ごみ集積場所の清掃や、ルールを無視する住民の所業に限界を感じる。
・戸別収集には賛成ですが、「有料化して戸別収集を行う」よりも無料のまま、「戸別収集を行う」という選択肢があればもっといいと思います。せめて、無料のままできないという説明がいります。
・市民への啓蒙活動だけでごみ削減には限界があると考えます。
・ごみ削減を図るには利用者負担を原則とするべきと考えます。
・資源ごみは無料回収で一般のごみ袋で収集を可能とする。ごみ分別すると利用者負担が軽減できるといった施策も必要。
・自治会にごみステーション管理が求められているが、有料化にすることによりごみトラブル（自治会員対非会員）がなくなり、事業者ごみとの区別が明確化される。他市に比して遅いくらいだ。
・戸別収集などの費用に当てるための有料化なら理解できる。
・ごみ出しトラブルを避けるために、自治会に入っている人も居ると思う。自治会会員の減少が心配。
・集積場所の確保が不要。
・できるだけごみにならないような買物の方法を考える。
・古い住宅地では、地主様から土地を借りてごみ置場を設置していますが、相続等により返却しており、新たにごみ置場を確保出来ない。
・高齢化と単独世帯が増加しているため。
・戸別収集で有料化することで、きちんとしたごみ出し管理が出来ると思います。ただ、どんな取り組みでも、一部の心無い人はいます。この人達への対応も良く考えていただきたい。
・特にアパート住まいの人が曜日を守らない、分別を守らないため、迷惑しているため、賛成です。
・地域コミュニティの希薄化はデメリットと感じていません。戸別収集に比べ、集積場所にすることによる地域のメリットはないと感じます。
・集積場所は自治会管理でもなく、地域管理であり、管理しづらいため地域としては助かります。
・有料化は必要経費と考えています。購入する袋が変わるだけ。
・有料化で戸別収集を行うことで、出されるごみの責任の所在が明確になり、減量化やリサイクルの意識も高まるため、大幅なごみの減量化につながると考えます。課題があることは承知していますが、先行市の事例を充分分析して、本市に合った収集方法を検討していただきたい。
・指定場所ではない集積場所にすてていたアパートの人がすてられなくなる。
・全てのアパートにごみ集積場所を設置しなければならなくなり不法投棄が明確になる。（アパートの人が不法投棄しない様にする）

どちらかといえば賛成である

「賛成」との重複意見除く

・現在の分別との両立がきちんと出来るか否かが心配である。袋を有料にすることで、分別、資源再利用の意識のうすれはないか等々。
・戸別収集は賛成であるが、その為に有料となるのであれば反対。有料にならず戸別収集、もしくは別の理由によりやむをえず有料になったうえで、戸別収集も実施されるのであれば賛成。海老名市の 1 枚 8 0 円は高すぎ。

・賛成であるが置く場所がない。
・特に懸念するのが共同住宅居住者はどこにごみを出すのか。その場所をオーナーや管理者が設置(確保)できないと周辺住民の道路などにごみが散乱する。今でさえ未分別、投げ捨てなどで地域が苦慮している現状がある。
・ごみカゴ置場を定期的に輪番制で移す手間がなくなる。かつ、ごみをカラス等にちらかされた時に人のごみも掃除しないといけないのは気が重い。戸別収集にするなら世田谷区成城が行っているゴミBOXを各家庭の前に出すなどカラス対策もしてほしい。ごみBOXを市の指定にするもの等購入してもらいそれを収集経費などにあててもよいと思う。
・アパート等で出入りの激しい家庭への広報、教育等はかなり難しい。

反対である

・マンションなどの共同住宅との不公平感がある。
・現時点で特に問題はないので。
・戸別収集になると、正しい分別の判断が困難になる。
・戸別収集では鳥獣害の防止が難しくなり、ごみの路上散乱が多発するおそれ大である。
・プライバシーが守られないかもしれない。他者が持ち去ればその世帯の廃棄物が断定される。
・地域の景観が損なわれる。(収集日に収集される時間まで)
・戸別収集は、収集する作業員の負担が大きく道路に面するごみを出す場所が多くなりすぎて衛生面、安全面も問題が大きい。
・山間地域の為、戸別は無理だと思う。有料ごみ袋を買いに行くのも大変。
・ごみの有料化は、不法投棄が増えると思われる。
・生活費の負担が増える。
・となり近所の付き合いが希薄になる。
・一定のごみ集積場所で集めていただきたい。家ごとの戸別の場所では、ごみ箱だらけになる。結局カラスのえさ場になる。
・ごみ有料化そのものに反対。
・戸別収集は手間がかかる。
・ごみ収集者の負担が大きいから。
・各戸収集にすれば出す方は庭先に出せば楽であるが、収集者はせまい路に入ったりで大変な苦勞となるであろう。現在の集積場所に各人が出すのが、ベストと考える。
・戸別収集にすると、またあらたにごみを入れる大きな物(容器、バケツ)などが必要になる。
・風が強い日は、飛ばされて近所のごみが自宅にきて、近所とトラブルになる。
・今ある集積場所(設置されてる場所)がムダになる。
・戸別ケースを他の所で目にするが景観的によくない。カラス以外にサル、シカ、イノシシなど動物にイタズラされた時のそうじの方が大変。絶対反対です。
・戸別収集は経費の増加になり効率が悪い。
・日本以外の外国の方も住んでいるので、不法投棄が多くなり、夜、ごみを出す方が増え、自治会が大問題になります。(夜だと、目認する事が出来ず大変です)
・運動の為に資源集積場所に出す。戸別収集にすると、運動不足になる。
・自治会員が中心になり、ごみ置場ごとに分別、ごみの削減、リサイクル化をしていくと良いと思います。戸別収集は必要ないと思います。(時間とお金がかかります)
・高齢化により、現在は戸別収集はメリットがあると感じるが、近い将来人員確保が難しくなると思う。そうなる集積場所収集に切り替える事は困難と思われる。
・戸別収集だと防犯カメラを設置するなどの場合も費用負担が大きく、不法投棄があった際も個々に対応せざるをえない等、心身の負担も大きくなる。
・戸別収集により、人件費、燃料(ガソリン)代、時間、道路、他諸々、問題が出てくると思います。
・外国で生活した経験から言えば、ごみに対して、戸別に収集している日本人は収集者の労苦を理解出来ていないのかとあまりにも不思議に見えました。日本のようにごみが散乱していることもありませんでした。もっと、個人がきちんと理解をし、社会に対して責任を持てば戸別収集とか、指定のごみ袋を購入する必要はないと思います。個人に対して意識の啓発活動に力を入れるべきではないでしょうか。ごみだけの問題ではないと思いますがごみの再利用など、いろいろ知恵をだせば答は出てくるかと思っています。県内の同じ政令指定都市の横浜、川崎などの対応はどうしていますか。
・家庭の費用負担が増え、集合住宅のごみ集積場所があれば不法投棄は無くならないと思うので、メリットはない。

・道端のポイ捨てが止められない現在において、ごみ収集有料化をすすめたら、ますますポイ捨て、不法投棄が行われるだろうし、経費削減を目指しているのに、戸別収集で費用を増やすのは逆であると思う。まずはごみの削減、スーパーの店頭、家電店での資源回収、衣料品店やリサイクル店への持ち込みリユースの意識を上げていく為の取組を、SDGs をすすめている相模原は市として積極的に行うべきと考えます。
・近所トラブルにまで市は、かかわらない方が良い。
・住宅密集地域なら理解できるが、郊外、山間地域で住宅が点在している箇所ではいたずらに回収業者の負担やそれに伴う税負担が増えると思うから。
・有料化はいいと思いますが戸別収集は地域的にもむりではないですか。又収集業者が高齢化しているという話をききます。
・パッカー車のストップ＆ゴーも増え、排気ガスの問題と燃費悪化による燃料代も増えると思います。
・現状のままで何の問題もないので経費をかけてまで戸別収集にしなくて良いと思います。
・指定のごみ袋で収集することはごみの減量化につながると思います。しかし戸建住宅地域では、戸別収集は大変だと思います。現在のごみ集積場所を利用した、収集で良いと思います。ごみ袋に自治会名なり記入しても良いのではと思います。
・税金のダブル徴収になる。
・不法投棄が増える。

どちらかといえば反対である 「反対」との重複意見除く

・残灰等の有効利用等をもっと充実してほしい。
・多くのグループ（地域）で楽しくやれている様なので。それも大事な事と思うので無理に変更する事はないと思う。
・ごみ屋敷が増えそう。
・交通渋滞をまねく。
・自分自身は、分別、リサイクル、収集日、時間等ゴミ出しルールを守っていると思う。確かにごみ収集場所の実態を見ると、曜日も分別も守っていない、粗大ごみの搬入など、ルールを守っていない例が見受けられる。しかし全員が100%ルールを遵守するなど現実的でなく、交通ルールもそうだが、どんな世界でも一定程度のルール違反は発生するものだ。そのルール違反の程度、頻度を少しでも減少させていく不断の努力と工夫が必要であると思う。戸別収集に伴い、新たに発生するデメリット（猫、カラス被害、コスト増等）に対する施策のイメージが不明瞭のまま実施することには強い不安を覚える。
・集積場所へ一括して出しているの収集体制がスムーズだと感じている。

全ての方にお伺いします。

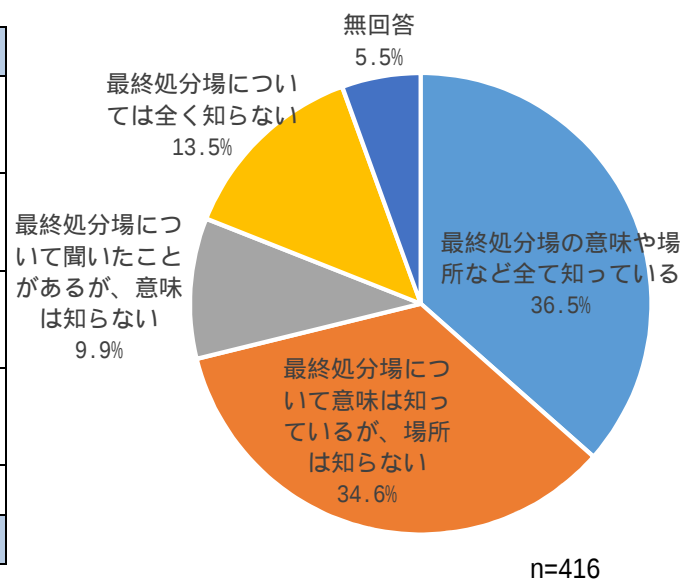
【最終処分場についてお伺いします】

【問 2 8】 あなたは、最終処分場について知っていますか。(回答は1つ)

- 1 最終処分場の意味や場所など全て知っている
- 2 最終処分場について意味は知っているが、場所は知らない
- 3 最終処分場について聞いたことがあるが、意味は知らない
- 4 最終処分場については全く知らない

最終処分場：ご家庭などから出るごみは清掃工場で焼却し、残った灰等は周辺環境に影響を及ぼさないよう、市内にある最終処分場で埋立てを行っています。第1期整備地は平成20年3月に埋立てを終了し跡地利用としてノジマメガソーラーパークを設置しています。第2期整備地は平成20年4月から埋立てを開始し、現在も埋立てを行っています。
(所在地 南区麻溝台3412-2外地内)

選択肢	回答数	回答分布
最終処分場の意味や場所など全て知っている	152	36.5%
最終処分場について意味は知っているが、場所は知らない	144	34.6%
最終処分場について聞いたことがあるが、意味は知らない	41	9.9%
最終処分場については全く知らない	56	13.5%
無回答	23	5.5%
計	416	100.0%



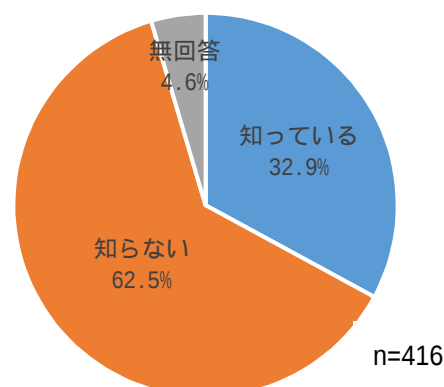
最終処分場について、「最終処分場の意味や場所など全て知っている」が最も多く 36.5%で、次いで「最終処分場について意味は知っているが、場所は知らない」が 34.6%という結果となりました。

【問 2 9】 市内にある最終処分場は、現在のペースで埋立てを行うと、令和19年頃に満杯となる見込みです。

あなたは、このような状況を知っていますか。(回答は1つ)

- 1 知っている
- 2 知らない

選択肢	回答数	回答分布
知っている	137	32.9%
知らない	260	62.5%
無回答	19	4.6%
計	416	100.0%



最終処分場の埋立て状況について、「知っている」が 32.9%、一方で、「知らない」が 62.5%という結果となりました。

【問30】 ごみの減量化・資源化に関して、ご意見、ご要望などがあれば、ご自由にお書きください。
(各問で書ききれなかったことがあれば、お書きください。)

主な意見(回答数 134)

・粗大ごみを出す時、手続きが何段階もあり面倒。
・市は良くやっているといます。
・町を歩くとごみが散らばっているところがあります。いつも同じ所が多いです。住民の方に注意を と思います。
・戸別収集を望む市民が多いが、一般ごみのみなのか資源・プラごみも対象なのか、わかっていない 市民が多い。
・72万都市で戸別収集した場合の経費増大を市民が知らないなのでその情報はきちんと公開すべきで ある。
・戸別収集を望みながらごみ袋購入を避ける個人が多いこと、この矛盾を戸別収集はひき起こすと思 う。
・最終処分場は各区に設置すべき。焼却灰等の輸送コストを考えると北清掃工場の近くには必要。
・一般ごみの中には、雑古紙の割合が高いように思います。新聞と違って、入れて出す便利な袋がな かなかありませんし、そもそも、リサイクルに出すよりごみに出した方が便利と思われると思 います。「雑古紙入れ」として、かわいいデザインのある紙袋など配布してみてもいいか。雑古紙がリサイクルされれば、一般ごみの量もかなり減るかもしれないと思いました。
・各サークル・学校でごみの削減・分別等の説明・指導を強化して、市民全体の協力を求める等が有 効だと思う。
・スーパー、コンビニの残食材はなるべく有効に使う対策を実施していただきたいです。
・市から交付された廃棄物減量等推進員証は余りにもお粗末過ぎて「頑張てやろう」という気持ち が起きない。検討を。
・道路や公園でごみが見られます。清掃日、自治会の活動を継続し、教育の場でも実践・教育が必要 だと思います。活動に対してはマイナンバーカードにポイントを付与した賞品を出しても良いと思 います。
・便利を追求したり、効率を優先し過ぎるとごみを増やす原因となる。子どもの時から、物を大事に する教育をしておくで今よりごみは減ると思います。
・余った食品を持ち寄る、フードバンクの場所などの情報を知りたい。
・売る側、買う側共に、過剰包装を求めない事が必要。
・ごみを通じて自治会加入促進を進めて欲しい。
・生ごみは結局、そのまま出されるとカラスのエサ場になってしまう。集積して管理を協力して行う ようにする。
・最終処分場について、市内に1ヶ所集中で処分場は公平でない。
・有料化するのなら、戸別収集もセットにしてください。その場合、早めに自治会の方に連絡いた だきたいです。
・毎日道路のごみ拾いをしているが、タバコの吸い殻が落ちている。携帯灰皿がない人は歩行禁煙の 条例を出してもらいたい。
・ロードマップを市民にしっかり知らせて下さい。
・生ごみはなるべく出さない様にコンポストを利用していますが、あまりにもビニール等のごみが多 すぎる。
・減量化問題を周知させる。1人あたりの経費を具体的に。年間の経費がいくら安くなり相模原全体 で人件費・燃焼費・施設の延命年数など具体的な数字を広報で知らせる。
・小学生に教育し、子どもから親に言わせる。子どもの時から知識・意識を持たせる。
・事業用ごみが出されている事がある。
・農地、宅地での除草ごみが多く出されている。
・ごみの戸別収集は是非すすめて欲しいです。あわせてごみの有料化もお願いしたいです。ごみ集積 場所の管理、掃除は自治会員等、限られた方だけで行なわれ、その他に捨てる人がその倍になるの が日常です。地域のコミュニティ等の問題があるかも知れませんが、それ以上に皆様の助かる点が あると思います。相模原市で戸別収集やごみの有料化がすすんでいない理由があれば広報等で公表 していただければと思います。
・不法投棄が多く困っています。分別されないごみが多いです。
・特にプラ容器食品が多く、若い人達は簡単にポイ捨てしている。また家庭でも容器にシールがあり 取りのぞくのは大変。メーカーに法的な規制も必要かと思う。消費者に負担がかかります。

・ごみのリサイクル化は大切である。処分費用がかかることは理解できる。しかし、コストダウンは図って欲しい。リサイクル化は、むしろコストがかかるのであれば、発想をかえていく必要もある。
・ごみ収集が、有料になれば、現在ごみの分別をしていない方も分別するので一般ごみが減量出来ると思う。有料になれば、一般ごみを極力減らそうとごみ減量の努力をする。結果ごみの減量となる。
・焼却灰を土のう袋に詰め、商品として商いすることはできませんか。 ・ごみの分別が容易に出来るよう詳細に説明してください。
・ごみ集積場所に関して、集積場所の設置義務を課していない住宅開発で、開発業者が集積場所を市に相談すると、自治会に聞いてと市は振ってくる。周辺住民は現在設置されている道路の集積場所へ置くことは量の問題等で拒否する。駐車場としている土地に新たな開発があり集積場所が設置されていた場合、開発業者より移動要求があった時、住民は、自宅前の設置を嫌がる。道路の集積場所設置は新規を認めないと聞いているが、のような場合はどのようにするのか。などの問題が発生している。 ・戸別収集を実現することによりごみの散乱・カラス対策・地域外からのごみの持ち込み、上記のような問題点も解消できると思います。
・ごみは本当に個人個人の意識の持ち方ですが、もし有料になれば払えない人もでてくるので、それも大変だと思います。
・ごみになる物をなるべく少なくする事。
・どこまで資源化できているのか疑問。分別を本当にする必要があるのか。回収されたごみがどのように処理されているのか、知りたい。回収業者が不法投棄しているような実態はないのだろうか。
・「最終処分場が令和 19 年頃に満杯となる見込み」など重要な情報をもっと市民に知らせたうえで減量、資源化の必要性を周知していただきたい。担当されている職員皆様の奮闘を期待しております。
・ごみ有料化も絶対反対です。それをする前に市がせめて市内の企業や店舗にごみになってしまうパッケージや箱などを使用せずに販売するよう求め、それが市内だけでも市の働きかけで完璧に行なわれてごみ削減につながったら、市民のごみ有料化をすすめるべき。
・収集した一般ごみも、さらに分別出来れば資源に出来、焼却量を減らせると思う。その様な設備があれば良いと思う。
・受益者負担の観点から、ごみ戸別収集は大賛成である。高齢者世帯はごみをためといて、週 1 回か 2 週に 1 回出せば、負担は軽減できる。資源収集は従来通り無料で行なえばより分別化が進む。マンション、アパートに関しては、戸別収集はできないので、料金半額のごみ袋を作成してわたす。半額については、収集費用として受益者負担として出してもら。無料の白袋を使用していると、周辺住民が捨てに来る恐れがあるので、それを防ぐ為に有料袋が必要。相続がすすみ、空地や駐車場が無くなってきていて、それにとまってごみ集積場所の移転を迫られており、代替場が見つからず住民同士のトラブルになっている。根本的な解決策はなく、戸別収集しかない。
・特に第一線で収集していただいております環境事業所の方々には、深い敬意と感謝の気持ちで一杯である。特にコロナ感染拡大の時期の不安や恐怖の中での作業には本当にありがたかった。大切なお仕事で日常生活を支えていることを思いながら個人としては出来るだけごみを出さない様に心がけたいと思っています。市の廃棄物行政に関わる全ての皆様にも感謝申し上げます。
・まだまだ一般ごみと資源の分別が進んでいないと思われる。
・ごみの有料化は社会の流れです。特に事業者が対価を払わずに、ステーションに捨てている現状を考えると、あえてごみ現状チェック G メンを全市民を対象に実施する位のやり方が必要。スマホでの道路チェックと同様にだれでもが申し出ることの仕組みを作ったら。 ・自治会にごみ集積場所の管理を委ねる限界に来ている。自治会の存在の意義も含め廃棄物減量等推進審議会等を経て、議会を巻き込んだ運動展開を望みます。
・市だけの問題ではなく県・国・製造業者を含んだ中で調整していく必要があると思う。
・リユース、リサイクルをしやすい商品を増やすことが必要。 ・一人生活が増えている。これにあった商品（特に食品）を充実させれば結果、ごみはへる。小型化、長期化、分離しやすいなど。
・スーパーでトレー無しでビニール袋形のパッケージでお肉を売っていた。とても感心して購入した。販売する側が、ごみの減量化を意識した商品を販売してくれるところが増え、市民の意識アップにもかなり影響があると思います。市内のその様な業者に助成金を出す又は減税するのも方法かと思います。
・ごみの収集は民間に委託し経費削減。ごみの収集は深夜に行うと道路渋滞もなくなりカラスの被害もなくなる。防犯にも効果があります。人件費など高くなりますが、福岡市などで実施。
・ごみの有料化して、ちゃんと分別していたらポイント有り（例ごみ袋のプレゼント）など、ごみを少なくさせる努力も必要だと思います。

・小・中・高・大での継続した学習を推進してほしいです。 ・小売業者が客に対してごみの減量化・資源化を促せるような、レジ袋有料化に続く次のしくみを作ってください。 ・賃貸住宅の契約時に、借りる人に対する不動産業者からのごみ出しルールなどの説明・指導を徹底させてほしいです。
・ごみの減量化・資源化は各家庭ひとり一人が意識しなければ出来ません。自治会においては、班長会議や回覧を活用して、啓蒙活動を図る事が出来ますが、会員以外の市民への啓蒙をどのようにしたら良いのか。自治会加入者が減少する中、難しい。 ・戸別収集、有料化はごみの減量意識を高める手段として良いと思う。ただし自治会会員へのごみ袋購入への補助が絶対条件です。会員以外の市民との差別化が必要。自治会加入促進にもつながると思う。
・麻溝地区が最終処分場の候補地となっています。麻溝ではすでにその役目をもっています。そこにさらに作るのには反対である。分散化をお願いしたいです。 ・ごみ減量をはかり、19年にいっぱいになるのを、おくらせる対応が必要ではと思います。15年毎に必要ならいつも処分場のことを考えなくてはいけなくなります。
・今ある最終処分場に再び次の候補地として、選ばれています。地元住民としては、なぜ、同じ地域に2つも造られるのか、わかりません。有害物質で汚染されることはないのか、住民は不安でいっぱいです。誰も自分達の地域にできることなど望みません。でも、他に候補地がなくてどうしてもと言うのなら将来的に処分場はどのようになるのか皆が納得するような利用法など、示してほしいと思います。処分場の延命を考えるなら、根本的にごみの量を減らすことを、工夫して、実行できる取り組みを考えてほしいと思います。
・資源のリサイクル率が知りたい。 ・ダンボールコンポストを普及したら良いと思う。又、そのキットがあれば買いたい。
・今危惧しているのはリチウムイオン電池等を使用した多岐にわたる商品がでまわっていることです。これらの商品は寿命も永いとは言えず、いずれ大量のごみとなります。これらの資源を再利用できる目は立っていますでしょうか。 ・再利用が困難なごみを発生する商品等には特別に高い税金を付し、当該商品の業者を押し徴収した税金を持ってごみの処理にあたるべきと思います。
・不法投棄をする人はごみ捨てにお金を出したくないという気持ちがあるのではと思います。何か、メリットとか、ポイントとか、得をするというものがないと、無くならないのではと思います。悪い事とわかっている人たちがやっているのですから、「やってはいけません」というだけでは変わっていかないと思います。
・ごみの減量化・資源化は必要なことです。決定されたことに協力いたします。
・日常に出るごみで多いのはプラごみです。これは家庭で減らすには限界があり、見た目も重視されて、パックが多いのではないかと思います。その辺もふまえて、ごみになるものを減らす商品の取り組みを進めていただきたい。
・幼児期からごみ教育が必要。 ・スーパーのペットボトル回収のように、ポイントがたまったり、割り引き券がもらえる等主婦の心をつかむような取り組みをすると多少のごみの減量化・資源化ができるのではないかと。 ・ごみ袋の有料は物価の高騰している現在の状況では有効な策とは考えにくい。市民の家計がさらに苦しくなるイメージがある。 ・市のペーパーレス化をもっと図るべき。 ・スーパーのビニール袋の有料化はエコバックというビニール袋を買わなくてもよい代換品があったのでスムーズに定着できたと思う。ごみ袋も買っても良い人は買い、買いたくない人は何か代換品があるとよいのかなと思う。
・ごみの有料化、戸別収集をできるだけ早く進めるよう検討していただきたい。コストについては各家庭に負担させれば良い。
・製造・販売元に見直しと規制をすべき。住民にだけ協力依頼しても限界があると考える。 ・家庭での再利用について、マスメディアを利用して利用方法を配信する等しないと進まないのでは。
・希望者は戸別収集登録してもらおう。高齢者、障がい者さんなどに、優しい収集方法を考えて欲しいです。例えば、日曜日だけ、お掃除しにきてもらっている場合でもごみ出しできると、助かるため。 ・ごみ袋は、何枚かは無料で、それ以上は、有料。ごみ減量したら、無料になるため。
・自治会としてごみ減量の啓蒙活動(集積場に看板)3ヶ月ごとに呼び掛けポスターを掲示している。実際に減量につながったかどうか、重さや大きさについて計測が数値で出せない。地域で回収した車の重量計測などが判ると良いと思う。

・粗大ごみを持って行ったとき、態度が悪かった人がいました。採用時、よく人選をして、時々観察してそのような人は、辞めさせてほしい。 ・コンポストは買ったが、土地があるので、使っていない。穴を掘ったり、野菜等の肥料にしているの。汁物は、一般家庭では流しからそのまま出さないで、家のどこかへ汚水のマスを作れば。 ・プラとプラに似たものの分別は、そのまま出してもよいと思う（但し、きれいにして）。いろいろな表示があるのでよくわからない。 ・リサイクル場がもっとあってもよいと思う。持っていくと、あふれていたりしていることがよくある。 ・リサイクル用品販売は大きい物が多いが、乗用車でも持ち運びができる小型用品も出してほしい。 ・ダンボールの出し方をもっとわかりやすく。
・最終処分場についてですが、相模原市はとても広いのにも関わらず、麻溝地区に集中していて、不公平です。ごみは出るものなので、ある程度の負担を負うのは仕方ありません。土地が確保しやすい、金額を抑えることが出来る等々あるとは思いますが、他の地域にだって出来るはず。第3期整備地は、麻溝にはしないで頂きたいです。知らない人が多いとは思いますが、住民のみなさんがもっと認識できるように、包みかくさず写真などでも共有をどんどんしていくと良いのかなと思いました。
・プラスチックのリサイクルが逆に環境負担になっており、焼却炉で燃やした方が、火力維持の為に燃料となり、効果的であるという話を聞いたことがあります。プラスチックのリサイクルの方がエネルギーを消費するのであれば、イメージの為に分別回収を推進するのではなく、焼却炉の燃焼効率向上のために、分別の廃止や、プラスチックのリサイクルをやめ、燃料として使用した方がよいと思います。市財政が厳しい状況であるなら、建前だけで施策を推進するのではなく、効率的な施策の推進をお願いしたいです。
・今の状態が良いのではと思う。あまり厳しくしても問題が出ると思う。やはり経済がまわって行く為人間が文化的で健康に生きる為には、水、電気、ごみは必要。
・わからない事ばかりです。
・コンポストの設置推進。キエーロ、良いと思います。水は燃えない事、ごみ処理のコスト削減の効果等を説明いただき、子ども達の未来が幸せになるような取り組みを行っていけないでしょうか。
・生ごみは、借りている畑で使う肥料の足しにしています。生ごみや庭木など肥料として、作り替えられ、安く販売できたら良いと思います。コンポストを安く購入できると助かります。 ・分別作業は、とても大変な仕事です。汚れを落したり、何のごみに分別したら良いのか、迷ったりしながら、やっています。ある程度たまってから、やるのですが、効率的な方法を紹介していただくと嬉しいです。 ・自治会でごみ集積場所の管理をしているのですが、自治会に入っていない人が増えているので、入っていない人達への協力をお願いしたい。
・自治会に加入している世帯は、その自治会に会費を払っています。自治会に加入しているメリットがあまりないので、自治会費を払っている世帯は、有料化の際に、ごみを入れる袋を年間何枚か無料で支給される等にして、加入しているメリットに追加できると良いと思います。
・次期処分場の候補地が現処分地の隣に作る計画と聞いている。ごみ処分地は廃棄した地域全体で負うものと考えており一か所に集中するのは反対である。
・生活するうえで、ごみは必ず発生し、年々我家では増加傾向となっています。もとは自然界にあるものから産み出された物なので、ごみは必ず自然に帰るものと信じています。そのためには、様々な研究が必要だと思います。お金が掛かる事とは思いますが、優先的に進めていただきたいです。
・私達が使用しているごみ集積場所には、約40世帯が使用し順番で清掃、管理していますが、認知症を発病した方がごみ出しルールなど守られず、認知症の人を認知症と気づかない人との間でトラブルもありました。今では全世帯で理解していますが、何とかならないものかと思います。この人はごみを出せるので良いのですが、ごみを出せない認知症の世帯もいるのではと思います。自治会としても認知症世帯と、どの様に関わり、接して行けば良いのか話し合いもしましたが、答えは出ませんでした。今、私も高齢者ですが、ごみ集積場所までごみを持って行くのに難儀している高齢者を見かけた事もあります。ごみの有料化、戸別収集は進めるべきと個人的には思いますが、認知症、高齢者を含め全ての人に理解してもらえるか、丁寧な進め方が必要だと思います。自治会では高齢者、認知症世帯が、一番の問題になっています。
・ごみ・資源の出し方、だいぶ前ですが、冊子が出たと思います。今はなくなったので分別に苦慮しています。あいいうえお順に分別方法がわかり、なおかつ粗大ごみはいくらかかるとわかりやすい冊子でした。また出してほしいです。今もあるのですか。

・昔は、個人商店が多く、時代とともにスーパーで食品を買うようになり、個人商店でプラスチックトレーではなく、経木で好きな分だけ、少量でも多量でも買う事ができた。だから食品ロスも少なかった。今では、スーパーの物はほとんど、過剰包装で、ごみが多く出る。時代の流れで、しかたがないのかな。でも、どうにかしないと、と考えているところです。
・スーパーによってはペットボトルやアルミ缶の回収で、お店のポイントが付いたりします。全員に利用するようアピールは出来ないでしょうが、そういう取組を市が支援して、ごみ捨てではなく、得になるという意識改革を市独自にすすめるのはありだと思います。市内のお店に協力を求めて、結果的に市があつかうごみの量が削減出来れば、経費もおさえられるのではないのでしょうか。
・一般消費者は、ごみを合わせて購入し、その後廃棄するのは、仕方のない事。始めから、ごみを作らない。ごみとして販売しない。繰返し使える物に変える。使い捨て製品の見直し。 ・家電類のメーカー回収の義務化。そうすれば、メーカーは、ごみそのものを、減量するのではと思う。大型家電等は、購入時にリサイクル料金を払い、回収時には発生しないようにしておく。
・アンケートが集約出来たら、広報紙等で市民に知らせるべきである。
・市に求めても意味がないかもしれないが、ごみの削減に向けては、商品の過剰包装の課題を感じる。食品衛生の観点からの個包装があふれているが、豆腐、納豆、コンビニのおにぎりなど包装しすぎ。中小企業を対象に個包装の緩和などを認めるなど産業界と連携してサステナブルなあり方を具体的に議論して欲しい。
・戸別収集に切り替える事により排出者の責任感が生れると考える。また有料化にする事でごみの削減効果も生れると考えます。
・プラスチック等の中に缶ビール等、紙等の混入が有り、燃えるごみに入れ替えなければならない。プラ容器が洗って無く汚れたままで出される等、仕分けが良く理解出来てない住民が居る為、自治会等で注意勧告とともに、住民に分別の仕方を認識していただく必要が有ると思います。
・植栽の剪定で出る葉や枝が多く出る時期がある。剪定ごみは自然にかえすのか、ごみとして燃焼するかで減量に関係するがどうなんですか。
・私の住んでいる地域は田舎です。特に近年は、人口がどんどん減っていて、若者は都会に出て行き、高齢者が1人住まいになっているような状況です。そんな中、ごみの戸別収集をやってもらえるのはありがたいですが、ごみがあってもなくても各戸を収集車がまわって行くのは大変だと思います。ごみを出す場合、何か、目印とか出す必要があるのでしょうか。 ・道路脇、特に歩道に落ち葉が大量に降り積もり、歩きにくいです。以前は農業をやっている人たちが堆肥作りのために落ち葉を集めていたのですが、今はヤマビルがいるため、放置され放題です。この落葉をなんとかしてほしいです。堆肥にすることは資源になりますが、放置すればただのごみです。
・プラスチックのリサイクルが国内で実際にはしっかりなされていないとも聞き、更にアジア諸国へのごみの輸出と言う形でなされている事に、いびつさを感じる。環境負荷の全くない焼却へ舵を切るのも良いのでは無いか。
・ごみの減量化は一人一人の意識が大切だと思います。有料化する前に、まず意識の改革や教育から取り組んでほしいと思います。
・自治会内で発生する第1の問題点は「ごみ集積場所」である。特に利用する世帯数の多い共同集積場所に集中する。戸別収集の早期実現を希望する。これによるメリットは1つだけではない。
・ごみの問題は自治会に加入している者と加入していない人との内面でのトラブル(表面には出てこないケースが多いが)があり、ごみ集積場所の清掃の件で数人の方が仕方なく毎日の様にきれいに管理をしていただいているケースが多く見られる。しかし、その人達に聞くと近隣とのトラブルをさけるためとか、あるいは出し方に関しては自治会に加入していない人が多く、お互いにギクシャクしている場合があるとの事であった。
・出してしまえばごみ。全て資源であり、ごみ前の工夫と活用をすべき。コンポストに行く前に、全て使いきる。その為のアイデア等、行政は考え、市民に広報すべき。もったいない、もったいないを皆で共有すれば改善する。
・ごみは必ず発生するものであり、市税で負担するのが望ましい。
・最終処分場が令和19年頃に満杯になるなんて知りませんでした。たぶん、そんな状況である事は知らない人が多いのではないのでしょうか。ごみの減量化をもっと考えなくてはならない時期だと思います。反省しました。
・多くの困難と役所内部で調整がありますが、ごみの減量化に向けて頑張ってください。
・ごみの減量化・資源化は住民1人ひとりの行動がどうしても必要であり、行動を起こさせるための減量化の意識を向上させるためにも、可能ならば広報さがみはらで、掲載スペースは小さくて良いと思うが継続して、同じ箇所に記事を掲載するような方法もあると思うのですが。

・全員が、「現状を良く知る」ことが、今後の一人一人の取組み姿勢が変わると思います。自治会員についても、会員外の住人たちも、市がどのように困っているのか、知っている人は極めて少数だと思います。現地見学会を地道に取り組むことは、できませんか。
・市としてごみを出さない仕組みが必要とは思いますが、それが有料化だとは思いません。もう少し、しっかり検討していただきたい。
・定期的に地区別の1人当たりのごみの量を広報しても良いのでは。
・地域外からごみや資源が出されているが、早朝（日の出前）車から出されています。相手とは話しはしていませんが、どこから持って来てるかもわかりません。集合住宅の家族かも。取り締まりなどはしていますでしょうか。今後もし有料化になると、この反対の事が起る可能性が生じると思います。十分に検討などが必要。
・ごみの焼却について発電システムの利用率はどの位になっているか、発電システムにおいて効率的に稼働する様にするために今までの運転において良かった所欠点等種々と知って見たい。出来れば公開してほしいものです。
・決まったことには従いたいと思うが、あまり細かいルールになると対応し切れないので、ほどほどにして欲しい。その分別、本当に意味あるのか、というようなものはできるだけなくして欲しい。
・ゼロカーボンで2050年度まで二酸化炭素の排出をゼロに目標を立てて取り組んでいるので、ごみの減量化は、国民皆が協力してやるべき事である。その為には、まずできる事からで、ごみの減量化は皆が心して取り組まねばならない重要課題である。 ・例えば、「雑紙」として出されている紙はかなりの量があると思う。これらを資源化するだけでも、かなりの減量化になると思う。
・全てのごみの再資源化を進めることに尽きると思います。まず現状でのごみの捨て方からは不十分なようですので、市民の成長が必要です。本アンケートでも提案されていたごみの戸別収集は教育としては最良の方法だと思いますので、導入いただければと思います。相模原市としてはコスト増大の問題がありますが、全域ではなく地域を絞って効果を見ながら試行してみてもいいと思います。現在の高い失業率改善にも寄与すると思いますので、広く見て進めていただきたいです。
・ごみの減量化・資源化は喫緊の課題だが、市からの情報提供が少ないように思う。
・この先、カーボンニュートラルに向けて、CO₂排出量を削減させるには、ごみ、資源問題を市民がどれだけ理解し協力していけるかだと思います。そのためには、市で色々と考えていただければと思います。
・市民一人ひとりのごみに対する意識改革が必要ではないか。
・他の市のごみに対する取り組み状況の詳細を市民に教えて欲しい。成功例、失敗例など。
・各地域、様々な問題があると思います。私達が生活していく上で大事なことです。少しでもごみを減らせる工夫をしていきたいと思っています。
・ごみ減量と分別によるリサイクルが進められていますが、分別のために労力を使うなら、むしろプラと生ごみは一括して焼却したほうが良いと思います。水分の多い生ごみの燃焼のために重油等の燃料を使うよりむしろ合理的だと思います。同時にプラスチックを再生する際の膨大な熱エネルギーを使う必要がなくなり、エネルギー収支ではむしろCO₂排出を押えられると思います。再生可能エネルギーがすべての解決方法であるという考えは、将来の太陽電池等の大量の廃棄へとつながり、かえって負の遺産を残す結果となります。生ごみとペットボトルはすべて燃やして熱エネルギーとして取出し、発電等に用いるほうが、合理的ではないでしょうか。
・ほかの自治体は分別の数を増し、ごみを捨てている所もある。 ・ごみの所で自治会の加入に繋る方法を考えてもらい、各自治会にてお願いしてみてもいいでしょうか。
・世の中の大半は、家庭・企業等で発生するごみをすてれば終りであとは関係ないと思っている。ごみはすてれば終りでないとして十分全てに認識させる必要があると思います。 ・地味な苦勞の多い仕事と私は解釈している。もっとスポットライトをあげせ減少、低減を。 ・私は出来る限り規定・指定等にとっとり実践を今後もしていきたいと思っています。
・ごみ集積場所の管理は住民に丸投げになっていて、市の管理への寄与がよく見えないように感じています。
・ごみの有料化、戸別収集が最終結論だと考えます。費用の公平性からもそう思います。
・南区、中央区では住宅地域なので農地を所有している人は少ないが、コンポストを公民館などに展示して、生ごみの堆肥化を推進するのも、市としては必要ではないか。緑区が中心になるかも。
・家電などの修理システムを強化してはどうか。あまりにもかんたんにすててはいないか。部品交換でもっと長く使えるのでは。家具なども修理すれば長く使える。
・生ごみが肥料に資源化されることを、報道番組で知りました。ぜひ実用化してほしいと思いました。

・現在のステーション方式では、家庭―地域―市の役割分担が強調され、ごみ集積場所の管理は地域（自治会）が行うことになっています。これは、理念としては理解できますが、自治会の加入率が5割を下回る現状では機能しません。一般廃棄物処理基本計画にはごみ集積場所についての記載が漏れているため、市と地域（自治会）の協働による管理として記載すべきです。 ・次期一般廃棄物最終処分場候補地に係る審議会答申の主旨は、市内に最終処分場の適地はなく、対策等を講じても立地可能な場所は4か所しかないということであり、このことをもっと重く受け止めるべきです。市は、最終処分場は市民生活に不可欠な施設であり、安全面に問題はなく、跡地は公園として整備するとの説明に終始し、地域の負担は小さいとの誤解を与えています。実際には、地域にとって大事な土地を失い、長期にわたり大きな負担を強いられます。候補地のある地域以外の皆さんにも、こうした点をご理解いただき、市民一人ひとりが痛みを共有してごみの減量化に最大限取り組むことこそ、私たちが最初にすべきことです。また市には、今後最終処分場を確保していくことが難しいことを、もっと危機感を持って市民に訴えとともに、市の他の施策も含めて、最終処分場の設置が地域の振興につながるような計画を示す義務があると思います。そうでなければ、この問題の解決への道筋はひけません。 ・一般廃棄物処理基本計画の中間見直しでは、大きな変更は難しいとの意見もありますが、計画を策定した当時は、最終処分場が立地可能な場所が市内に4か所しかないとの想定はなかったと思います。計画の前提が大きく変われば、その時点で見直しをするのは当然です。令和10年からの次期計画を待つことなく、もっと大幅なごみの減量化を目標にすべきです。 ・ごみ問題の解決のためには、市民一人ひとりが、無料でごみは出せないとの認識を共有し、自分が出すごみに責任を持つことが大切です。その意味でも、有料化及び戸別収集の検討は喫緊の課題だと思います。
・相模原市の場合には、今後とも人口増加が見込めることからごみ問題は重要と思われる。色々な機会に併せて現状を広く市民にしらしめて貰いたい。 ・最終処分場についても市民が現状を見てわかる表示が必要では。 ・ごみを回収する側からの市民への依頼、お願い等をまとめ壁をなくしごみ削減に対し一体化を行う方法を検討してもらいたい。そのためにも広報関係の強化を考えて頂きたい。いま現在行われていますが、清掃場の見学会を増やす等を。
・自治会に入っていない人が多くなってきているので（特にアパートの人達・外国人）特に大家さんに周知徹底してほしい。又、不法投棄した場合の罰則についても周知してほしい。そうすれば、不法投棄が減ると思われる。 ・ごみ集積場所の管理は、自治会になっているので、自治会によっては、ネットなどの管理がきちんとされていない自治会もある。
・衛生面とのかねあいがあると思う。パック包装などかつてはなかった。レジ袋もなかった。買い物かごの時代、新聞紙でくるむ時代は私の子どものころの様子だった。 ・分別マークがついていないものが判別がむずかしい。紙のようにみえてプラの場合もある。
・ごみ集積場所にごみの減量化・資源化について掲示できるようなものがあればやってみたい。
・廃棄物は絶対に無くなるものではありません。最終処分場も無限ではありません。ましてや越境処分については無理だと思います。また、炉の修繕費、使用すればするほど管理が大変だと思います。世間では、「SDGs」で感心があり盛り上がっています。リサイクルについて情報を、行政より発信していけば、いいと思います。
・粗大ごみの回収シールをはってないものが多く出ています。外国の方は見てすていい場所と思うかもしれません。粗大ごみのきちんとしたルールを作してほしいと思います。回収シールをはっていてもごみ集積場所に出す方がいますので、場所を違う所に決めてほしいと思います。
・減量化、資源化で常に感じていることですが、回収されたものがどれだけ再利用されているかと言うことです。例えば、金物やプラスチック、他の材料が一緒になったものは、それぞれ分けて再利用にまわしているのですか。 ・隣の町田市では食器などの陶器類も再利用していると聞いたことがあります。分別回収にこれらも加えるとさらにごみ減量化と資源化になるのでは。全国でも他の事例で成功している事例があれば参考にとすると良いのでは。
・市当局、関連業者等が集合住宅等の入居者等へ十分な広報、教育をやっているとは思えない。 ・各家庭、各自への影響などを広報で、しつこく周知したらいいと思います。